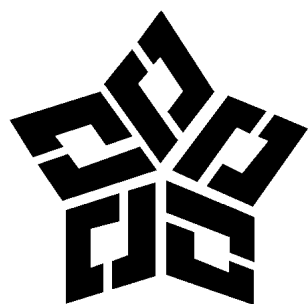


# 消 防 年 報

令 和 3 年 版



奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部



## 全国統一防火標語

幸せを 明日につなぐ 火の始末	(昭和50年)
火災は人災 防ぐはあなた	(昭和51年)
使う火を 消すまで離すな 目と心	(昭和52年)
それぞれの 持場で生かせ 火の用心	(昭和53年)
これくらい と思う油断を 火が狙う！	(昭和54年)
あなたです！ 火事を出すのも 防ぐのも	(昭和55年)
毎日が 防火デーです ぼくの家	(昭和56年)
火の用心 心で用心 目で用心	(昭和57年)
点検は 防火のはじまり しめくくり	(昭和58年)
“あとで”より“いま”が大切 火の始末	(昭和59年)
怖いのは“消したつもり”と“消えたはず”	(昭和60年)
防火の大役 あなたが主役	(昭和61年)
消えたかな？気になるあの火 もう一度	(昭和62年)
その火 その時 すぐ始末！	(昭和63年)
おとなりに あげる安心 火の始末	(平成元年)
まず消そう 火への鈍感 無関心	(平成2年)
毎日が 火の元警報 発令中	(平成3年)
点検を 重ねて築く 火災ゼロ	(平成4年)
防火の輪 つなげて広げて なくす火事	(平成5年)
安心の 暮らしの中心 火の用心	(平成6年)
災害に 備えて日頃の 火の用心	(平成7年)
便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ	(平成8年)
つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火	(平成9年)

気をつけて はじめはすべて 小さな火	(平成10年)
あぶないよ ひとりぼっちにした その火	(平成11年)
火をつけた あなたの責任 最後まで	(平成12年)
たしかめて。 火を消してから 次のこと	(平成13年)
消す心 置いてください 火のそばに	(平成14年)
その油断 火から炎へ 災いへ	(平成15年)
火は消した? いつもの心に きいてみて	(平成16年)
あなたです 火のあるくらしの 見はり役	(平成17年)
消さないで あなたの心の 注意の火	(平成18年)
火は見てる あなたが離れる その時を	(平成19年)
火のしまつ 君がしなくて 誰がする	(平成20年)
消えるまで ゆっくり火の元 ならめっ子	(平成21年)
「消したかな」 あなたを守る 合言葉	(平成22年)
消したはず 決めつけしないで もう一度	(平成23年)
消すまでは 出ない行かない 離れない	(平成24年)
消すまでは 心の警報 ONのまま	(平成25年)
もういいかい 火を消すまでは まあただよ	(平成26年)
無防備な 心に火災が かくれんぼ	(平成27年)
消しましょう その火その時 その場所で	(平成28年)
火の用心 ことばを形に 習慣に	(平成29年)
忘れてない? サイフにスマホに 火の確認	(平成30年)
ひとつずつ いいね!で確認 火の用心	(令和元年)
その火事を 防ぐあなたに 金メダル	(令和2年)
おうち時間 家族で点検 火の始末	(令和3年)



## 消防本部章

(平成 20 年 4 月 1 日制定)

# はじめに

この年報は、令和 2 年中の奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部管内（奥州市、金ヶ崎町）における火災・救急・救助等の実態と、令和 3 年 4 月 1 日現在の消防力の現況及び主要な消防事情について収録し、今後の消防行政運営上の参考に資するとともに、当消防本部の現状を紹介するため編集したものです。

この年報により、消防行政について御理解をいただき、一層の御支援を賜りますとともに、地域社会における消防防災指針の一助として広く活用していただければ幸いです。

令和 3 年 10 月

奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部

消防長 平 裕 司

# 目 次

1 奥州金ヶ崎消防本部管轄区域図	1
2 一目統計	2
I 総務編	
1 消防本部の組織	4
2 消防庁舎の概要	5
3 職員の配置状況	6
4 年齢別消防吏員数	7
5 職員の勤続年数	7
6 職員の教育・研修派遣状況	8
7 職員の特殊技能資格取得状況	9
8 令和3年度歳入歳出予算（当初）の概要	10
9 消防車両及び職員の基準と充足率	11
10 応援協定等	12
11 令和2年度中の主要行事	14
12 管理者等就任状況	16
13 職務内容（本部、署）	17
II 予防編	
1 予防行政	
（1）防火対象物の実態	24
（2）防火対象物定期点検報告制度と特例認定の実態	25
（3）消防用設備等の現況	25
（4）建築物の許可等の同意及び通知件数の状況	26
（5）地域別政令防火対象物数	27
（6）防火管理者の選任状況	28
（7）消防用設備等の設置状況	29
（8）主要な消防用設備の設置率	30
（9）中高層建築物の状況	31
（10）階数別防火対象物数及び予防査察件数	32
2 危険物行政	
（1）危険物施設の設置状況	33
（2）危険物規制対象施設数の現況	33
（3）危険物施設の推移	34
（4）危険物施設の許可処理状況	34
（5）危険物の数量及び類別施設の状況	35
（6）危険物関係手数料徴収状況	36
（7）危険物施設における過去5年間の事故発生状況	36
3 民間防火組織の育成	37
4 幼・少年消防クラブ及び婦人消防協力会（隊）の現況	37
III 警防編	
1 消防機動力	
（1）消防車両の配置状況	38
（2）消防車両の現有と使用状況	39
（3）緊急消防援助隊登録車両	40
2 月別風速・風向・雨量状況	41
3 天気	42
4 温度	43
5 無線系統図	44
6 緊急通報装置を設置している世帯	45

7	多言語通訳サービス	45
8	救急ボイストラ（多言語音声翻訳アプリ）サービス	46
9	Net119 緊急通報について	46
10	通信施設の状況	47
11	119番月別受理件数	48
12	救助工作車積載資機材	49
13	主要消防資機材の保有状況	50

#### IV 火災統計

##### 1 火災

(1)	火災の発生状況（過去5年）	52
(2)	出火原因の状況（過去5年累計）	52
(3)	火災の概要	53
(4)	令和2年火災発生状況	54
(5)	四季別火災発生状況	54
(6)	曜日別火災発生状況	54
(7)	時間別火災発生状況	55
(8)	火災による損害状況	56
(9)	出火原因の状況	57

#### V 救急・救助統計

##### 1 救急

(1)	令和2年救急概況	58
(2)	搬送人員の比較	58
(3)	救急活動の推移	59
(4)	署所別救急活動状況	60
(5)	事故種別傷病程度別搬送人員	61
(6)	事故種別年齢区分別搬送人員	61
(7)	災害区分別現場到着所要時間状況	62
(8)	署所別現場到着所要時間状況	62
(9)	救急隊員が行った応急処置件数	63
(10)	事故種別搬送医療機関別搬送人員	64
(11)	月別救急活動状況	65
(12)	曜日別救急活動状況	65
(13)	時間別救急出動件数	66
(14)	事故種別不搬送理由別不搬送件数	66
(15)	住民に対する応急手当普及啓発指導状況	67
(16)	バイスタンダーと蘇生率の推移	68
(17)	月別傷病程度別熱中症件数	68
(18)	ドクターヘリ要請件数	69
(19)	ドクターヘリ要請に係る事故種別	69

##### 2 救助

(1)	救助業務活動状況の推移	70
(2)	危険排除等業務活動状況の推移	71

#### VI 参考資料

1	消防団管轄区域	72
2	消防団の概要	72
3	令和3年度消防費歳出決算額（当初）の状況	73
4	消防水利の現況	73
5	消防機械の現有状況	74
6	階級別消防団員数	74
7	自主防災組織の状況	75

# 1 奥州金ヶ崎消防本部管轄区域図

## 組合管内図



### 奥州市章

奥州市の「奥のO」と「州のS」の外郭に、中心の「米」を納めて「奥」の字を簡略化しています。奥州市を流れる北上川とその澄んだ空を青で、主要産業である農林業を緑で表し、夢のある未来に向かって向上発展する市勢・市民の姿をシンボライズしています。

## 奥州市のあらまし

奥州市は、岩手県の内陸南部に位置し、北は北上市・西和賀町・金ヶ崎町・花巻市、南は一関市・平泉町、東は遠野市・住田町、西は秋田県と接しています。

総面積は、993.30 平方キロメートルと广大で、東西に約 57 キロメートル、南北に約 37 キロメートルの広がりがあります。

地域の中央を北上川が流れており、北上川西側には、胆沢川によって開かれた胆沢扇状地が広がり、水と緑に囲まれた散居のたたずまいが広がっています。

奥州市最高峰の焼石岳（1,548 メートル）を主峰とする西部地域の焼石連峰は、ブナの原生林が多く残されています。また、北上川東側には、北上山地につながる田園地帯が広がり、東端部には、種山高原、阿原山高原が連なっており、地域全体が緑のあふれる豊かな自然に恵まれています。



### 金ヶ崎町章

昭和 30 年、金ヶ崎町・永岡村が合併したことにより、新金ヶ崎町にふさわしい町章として制定されました。カネガサキの「カ」、ナガオカの「ナ」をデザインしたものです。

## 金ヶ崎町のあらまし

金ヶ崎町は、岩手県南西内陸部に位置し、北は北上市、東は北上川、南は胆沢川を境として奥州市と接しています。

総面積は、179.76 平方キロメートルで、東西に 21.9 キロメートル、南北に 14.4 キロメートルの広がりがあります。

地勢は、西部の奥羽山脈系の駒ヶ岳を有する山岳高地から東部の平坦地との間に 1,300 メートル以上の標高差があり、西から東にかけては、緩い傾斜となっています。

金ヶ崎城郭跡を含む城内・諏訪小路地区は、「重要伝統的建造物群保存地区」に選定され、自然と史跡に恵まれたたたずまいを呈しています。



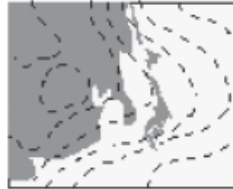
## 2 一目統計

(令和3年4月1日現在)

### 自然環境 人口 世帯



**管轄面積**  
1市1町  
1173.06 k m<sup>2</sup>



**気象**  
年平均気温 11.7度  
年平均湿度 83.0%



**人口**  
130,211人



**世帯数**  
52,067世帯

### 消防予算 構成 人事



**消防予算**  
20億2,751万円  
一人当たり  
15,571円



**署・所**  
消防本部 1  
消防署 2  
分署・分遣所 5



**職員数**  
定数 170人  
実員 170人  
(うち女性9人)  
平均年齢 38歳9か月



**団員数**  
定数 2,300人  
実員 1,976人  
(うち女性65人)

### 消防力



**ポンプ車等**  
ポンプ車 3台  
水槽付ポンプ車 6台



**特殊車両**  
梯子車 1台・化学車  
2台・救助工作車 1  
台・大型水槽車 2台



**救急車**  
高規格救急車 9台  
(うち非常用 1台)



**水利**  
消火栓 2,389個  
防火水槽 772個

火災  
救急  
救助

(令和2年中)



**火災**  
火災件数 68件  
死者 0人  
負傷者 15人



**出火原因 (不明その他を除く)**  
1位 たき火 23件  
2位 放火・放火の疑い 4件  
3位 たばこ 3件  
ストーブ 3件  
電灯・電話等の配線 3件



**救急**  
救急出場件数 5,750件  
(1日平均14.2件)



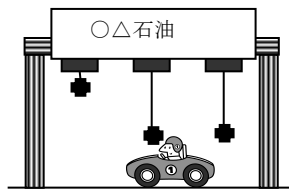
**救助**  
出動件数 71件  
救助人員 36人

予防

(令和3年4月1日現在)



**防火対象物**  
対象物数 5,707件



**危険物施設数**  
許可施設数 643件  
製造所 1件  
貯蔵所 443件  
取扱所 199件



**防火クラブ他**  
幼年消防 45クラブ  
少年消防 3クラブ  
婦人消防協力会 41クラブ

通信指令

(令和2年中)



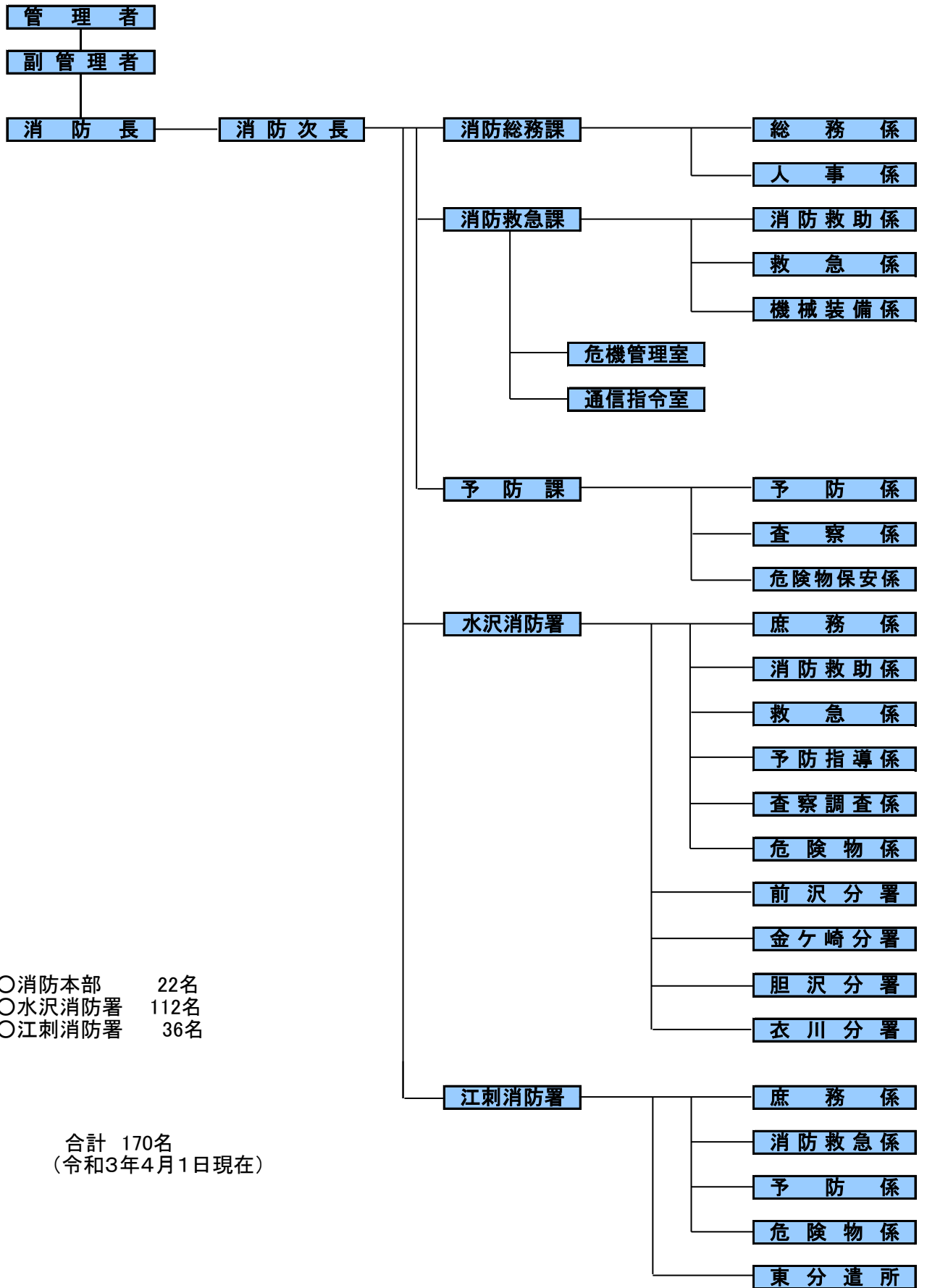
**119番受理件数**  
6,432件



**緊急通報装置利用者数  
(安全センター方式)**  
317人

# I 総務編

# 1 消防本部の組織



- 消防本部 22名
- 水沢消防署 112名
- 江刺消防署 36名

合計 170名  
(令和3年4月1日現在)

## 2 消防庁舎の概要

平成31年4月1日現在

署所別	所在地	建物構造	建物面積(㎡)	敷地面積(㎡)	建築年月日
消防本部 水沢消防署	奥州市水沢 大鐘町二丁目16番地	SRC3階建 訓練棟6階建	建 853.54 延 1,767.10	4,045.16	S 53. 7
第2車庫		鉄骨造	建 126.00		H 3. 3
救急消毒室 併設訓練棟		鉄骨造	建 98.54		H 13. 3
江刺消防署	奥州市江刺 西大通り3番8号	SRC3階建	建 787.12 延 1,724.86	41,661.02 (総合支所同敷地)	H 15. 3
江刺消防署 東分遣所	奥州市江刺 玉里字青篠199番地5	S平屋	建 328.50	661.20	H 28. 3
水沢消防署 前沢分署	奥州市前沢 古城字島田2番地1	SRC平屋	建 725.61	4,783	H 18. 3
水沢消防署 金ヶ崎分署	金ヶ崎町西根 北宿内78番地1	SRC平屋	建 775.23	7,456.52	H 21. 5
水沢消防署 胆沢分署	奥州市胆沢 小山字小十文字39番地2	SRC平屋	建 819.12	7,676.97	H 25. 3
水沢消防署 衣川分署	奥州市衣川六道7番地1	SRC平屋	建 752.56	3,669	H 19. 3

### 3 職員の配置状況

令和3年4月1日現在(人)

		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	うち 女性	消 防 副 士 長	うち 女性	消 防 士	うち 女性	合 計	うち 女性
消 防 本 部	消 防 長	1										1	
	消 防 次 長		2									2	
	消 防 総 務 課		(1)*	1	2	1	1					4	1
	消 防 救 急 課		2	4	5	1						12	
	予 防 課		(1)*	2	1							3	
	小 計	1	4	7	8	2	1					22	1
水 沢 消 防 署	本 署		1	5	11	18	1	6	1	11	2	52	4
	前 沢 分 署			1	2	8		2		2	1	15	1
	金 ヶ 崎 分 署			1	2	8		2	1	2		15	1
	胆 沢 分 署			1	2	8	1	2		2		15	1
	衣 川 分 署			1	2	8	1	2		2		15	1
	小 計		1	9	19	50	3	14	2	19	3	112	8
江 刺 消 防 署 ( 東 分 遣 所 含 む )			1	4	9	10		7		5		36	
合 計		1	6	20	36	62	4	21	2	24	3	170	9

※は、次長兼務

#### 4 年齢別消防吏員数

令和3年4月1日現在(人)

区分	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合計	170	1	6	20	36	62	21	24
18歳～21歳	5							5
22～25	14						2	12
26～29	18					4	7	7
30～33	26					15	11	
34～37	20				1	18	1	
38～41	20				6	14		
42～45	13				10	3		
46～49	32			8	17	7		
50～53	12			9	2	1		
54～55	5		2	3				
56～57	1		1					
58～59	4	1	3					
平均年齢	38歳9か月	59歳2か月	57歳1か月	51歳0か月	45歳6か月	37歳5か月	30歳4か月	24歳2か月

#### 5 職員の勤続年数

令和3年4月1日現在(人)

区分	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合計	170	1	6	20	36	62	21	24
5年未満	17							17
5～10年未満	31					6	18	7
10～15年未満	29				1	25	3	
15～20年未満	20				4	16		
20～25年未満	17			2	6	9		
25～30年未満	33		1	7	21	4		
30年以上	23	1	5	11	4	2		
平均勤続年数	17年5か月	41年0か月	36年0か月	29年8か月	25年0か月	15年9か月	7年7か月	3年4か月

## 6 職員の教育・研修派遣状況

令和3年4月1日現在(人)

区 分		平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	
消 防 大 学 校	幹 部 科	1		1		1	
	上 級 幹 部 科						
	警 防 科						
	予 防 科						
	救 急 科		1		1		
	救 助 科						
	火 災 調 査 科						
	女 性 活 躍 推 進 コ ー ス						
	査 察 業 務 マ ネ ジ メ ン ト コ ー ス			1			
消 防 学 校	初 任 教 育	5	2	4	3	7	
	幹 部 教 育	初 級 幹 部 科	2				
		中 級 幹 部 科	2				
		初 ・ 中 級 幹 部 科		6	4	4	4
		上 級 幹 部 科	2	3	2	2	3
	専 科 教 育	警 防 科	2		3		
		火 災 調 査 科	2	4	4	4	4
		予 防 総 合 科		3		4	
		救 急 科	6	6	4	3	1
		救 助 科	2	4	4	4	4
特 殊 災 害 科		2					
特 別 教 育	女 性 活 躍 推 進 講 習			2	1	1	
	無 線 通 信 講 習		2	2	2	2	
救急救命東京研修所		1	1	1	1	1	



## 7 職員の特殊技能資格取得状況

令和3年4月1日現在(人)

区 分		計	消防監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
自動車免許	大 型 一 種	157	1	6	20	36	62	21	11
	大 型 二 種	5				5			
	普 通 一 種	170	1	6	20	36	62	21	24
	普 通 二 種	6					1	5	
	け ん 引 一 種	4				3	1		
	大 型 特 殊	17		1	1	7	7		1
	自 動 二 輪	44	1	3	8	14	14	3	1
	大 型 自 動 二 輪	8		1	1	5	1		
通信	第一級陸上特殊無線技士	10			2	7	1		
	第二級陸上特殊無線技士	54		4	15	22	10	2	1
	第三級陸上特殊無線技士	77			1	5	40	19	12
救 急	救 急 救 命 士	58	1	2	10	15	15	9	6
	救急資格者	I 課 程	7	1	4	1	1		
		II 課 程	6	1	4	1			
	救 急 標 準 課 程	135	1	2	18	36	55	12	11
予 防	予防技術資格者(防火査察)	32		2	6	8	12	3	1
	予防技術資格者(消防設備)	27			2	5	19	1	
	予防技術資格者(危険物)	28		1	3	8	10	5	1
危険物関係	危険物取扱者(甲種)	2			2				
	“(乙1)	20			2	4	13		1
	“(乙2)	19			1	5	12		1
	“(乙3)	23				6	17		
	“(乙4)	68		2	4	18	33	6	5
	“(乙5)	22				6	16		
	“(乙6)	23				5	17	1	
	劇物毒物取扱者	3			1		2		
消 防 設 備	消防設備士(甲・乙1)	9				3	5	1	
	“(甲・乙2)	7				3	4		
	“(甲・乙3)	5				2	3		
	“(甲・乙4)	16				5	9	2	
	“(甲・乙5)	7				2	5		
	“(乙6)	20	1	2	1	6	8	2	
	“(乙7)	5				3	2		
そ の 他	衛 生 管 理 者	13	1	2	6	1	3		
	安 全 衛 生 推 進 者	11		1	2	2	6		
	移動用クレーン講習	78	1	3	11	29	30	2	2
	ガス溶接技能講習	48	1	4	8	18	15	2	
	小型船舶操縦士	40		4	6	15	13	1	1
	小型車両系建設機械の運転の業務	41		2	2	10	25	2	
	スィフトウォーターレスキューテクニシャン レベルI	31				10	16	2	3
	スキューバーダイバー	2				1	1		
	潜 水 士	9				5	4		
	玉 掛	75	1	3	12	26	28	3	2
	テクニカルロープレスキュー テクニシャンレベル	34			2	12	18	2	
	酸素欠乏・硫化水素 危険作業主任者技能講習	44		2	5	17	18	2	

## 8 令和3年度歳入歳出予算(当初)の概要

### (1) 歳 入

区 分	令和3年度(A)		令和2年度(B)		比 較 (A)-(B) (千円)
	予算額(千円)	構成比(%)	予算額(千円)	構成比(%)	
1 分担金及び負担金	1,961,720	96.8	1,786,017	98.8	175,703
2 使用料及び手数料	1,855	0.1	1,856	0.1	△ 1
3 国 庫 支 出 金	0				
4 財 産 収 入	0		0		0
5 寄 付 金	1	0.0	1	0.0	0
6 繰 越 金	5,000	0.2	5,000	0.3	0
7 諸 収 入	15,430	0.8	10,681	0.6	4,749
8 組 合 債	43,500	2.1	3,900	0.2	39,600
歳 入 合 計	2,027,506	100.0	1,807,455	100.0	220,051

### (2) 歳 出

区 分	令和3年度(A)		令和2年度(B)		比 較 (A)-(B) (千円)
	予算額(千円)	構成比(%)	予算額(千円)	構成比(%)	
1 消 防 費	1,913,125	94.4	1,693,600	77.1	219,525
2 公 債 費	109,381	5.4	108,855	6.0	526
3 予 備 費	5,000	0.2	5,000	0.3	0
歳 出 合 計	2,027,506	100.0	1,807,455	83.4	220,051

・管内住民1人当たりの予算額 15,571円

・1世帯当たりの予算額 38,940円

## 9 消防車両及び職員の基準と充足率

令和3年4月1日現在

区 分		基 準	現 有	過 不 足 数	充 足 率
署所数		7	7	0	100%
車 両	消防ポンプ自動車	10	10	0	100%
	はしご車	1	1	0	100%
	化学自動車	2	2	0	100%
	救急自動車	8	9(1)※	0	100%
	救助工作車	1	1	0	100%
	指揮車	2	2	0	100%
	その他車両	—	26※	—	—
	合 計	24	42	18	—

※現有救急自動車の( )は予備車両台数

※その他車両の内訳は、非常用車両4台、資機材搬送車3台、小型動力ポンプ付き水槽車1台、広報車8台、連絡車1台、訓練指導車2台、ボートトレーラー1台、ホイールローダ6台である。

人 員	警防要員	消防隊員	132	126	△ 6	95%
		救急隊員	0	0	0	0%
		救助隊員	15	16	1	107%
		指揮隊員	18	7	△ 11	38.9%
	通信員		5	5	0	100%
	予防要員		4	3	△ 1	75.0%
	総務事務等に 必要な人員※		10	13	3	130.0%
	合 計		184	170	△ 14	92.4%

※総務事務等に必要な人員の内訳は、管理職、本部及び各署日勤者(予防要員を除く)及び派遣職員である。

## 10 応援協定等

### (1) 消防相互応援に関する協定

消防組織法第 39 条に基づき、大規模又は特殊な災害の消火、救急及び救助並びに大規模又は特異な火災の原因調査にかかる応援活動について締結している。

協 定 先	締結年月日	協 定 先	締結年月日
盛岡地区広域消防組合	平成 19 年 4 月 1 日	北上地区消防組合	平成 19 年 4 月 1 日
一 関 市 消 防 本 部	〃	二戸地区広域行政事務組合	〃
久慈広域連合消防本部	〃	釜石大槌地区行政事務組合	〃
大船渡地区消防組合	〃	陸前高田市消防本部	〃
遠野市消防本部	〃	湯沢雄勝広域市町村圏組合	平成 16 年 9 月 14 日
宮古地区広域行政組合	〃		
花巻市消防本部	〃		

### (2) 東北自動車道消防相互応援協定

高速道路における火災、救急事故その他の災害に対して応援協定を結んでいる。

協 定 先	締結年月日	協 定 先	締結年月日
盛岡地区広域消防組合	昭和 52 年 11 月 19 日	北上地区消防組合	昭和 52 年 11 月 19 日
一 関 市 消 防 本 部	〃	二戸地区広域行政事務組合	平成元年 9 月 7 日
花巻市消防本部	〃		

### (3) 岩手県防災ヘリコプター応援協定

岩手県内の市町村及び消防の一部事務組合は、その管轄区域内で発生した消防組織法第 1 条に定める災害において、防災ヘリコプターによる活動が最も有効と認められる場合は、岩手県に対し防災ヘリコプターの応援を求めることができる。

協 定 先	締結年月日
岩 手 県	平成 8 年 10 月 1 日
岩手県内各市町村	〃
岩手県内各消防本部	〃

### (4) 重機車両応援協定

交通事故等の災害において、重機車両の活動が必要と認められる場合、民間企業と協定を結び協力を求めることができる。

協 定 先	締結年月日
有限会社 水沢ボデー	平成 10 年 3 月 1 日

**(5) 災害、地震等の災害時における消防防災活動応援に関する協定**

火災、地震等の消防防災活動に関し、ミキサー車等の特殊車両による消防活動用水の供給応援を求めることができる。

協 定 先	締結年月日
岩手県南生コン業協同組合	平成 24 年 3 月 23 日

**(6) 東北横断自動車道釜石秋田線（宮守 IC～東和 IC）消防相互応援協定**

東北横断自動車道における火災、救急事故その他の災害に対して応援協定を結んでいる。

協 定 先	締結年月日
遠 野 市 消 防 本 部	平成 24 年 4 月 13 日
花 巻 市 消 防 本 部	〃

**(7) 災害時等緊急放送の協力に関する協定**

大規模な災害等が発生し、又は発生するおそれがある場合に、住民等への情報伝達を行うことで、被害の予防及び軽減を図る目的で協定を結んでいる。

協 定 先	締結年月日
株 式 会 社 エフエム岩手	平成 25 年 2 月 14 日

**(8) 火災、地震等の災害又は停電時における消防車両等への緊急供給に関する協定**

大規模な火災、地震等の災害又は停電時の消防防災活動に必要な燃料の緊急供給に関し、民間企業と協定を結び協力を求めることができる。

協 定 先	締結年月日
管 内 企 業 1 社	平成 25 年 3 月 25 日

**(9) 災害応急活動に必要となる物資等供給覚書**

災害応急活動に必要となる物資の供給について、民間企業と覚書を結び協力を求めることができる。

協 定 先	締結年月日
管 内 企 業 3 6 社	平成 20 年 4 月 1 日
管 内 企 業 1 社	平成 25 年 1 月 10 日

**(10) 緊急連絡カードの取扱いに係る覚書**

奥州市社会福祉協議会は、一人暮らしの高齢者らを対象に、住所、氏名、電話番号、かかりつけ病院等が記入できる「緊急連絡カード」の配布を推進しており、緊急時に対応できるようにしている。

これに伴い、奥州市社会福祉協議会と連携を図り、スムーズな救急活動ができるよう覚書を結んでいる。

協 定 先	締結年月日
奥州市社会福祉協議会	平成 25 年 3 月 28 日

## 11 令和2年度中の主要行事

4月1日	辞令交付式	市役所・消防本部
6日	第66期初任教育学生入校式	岩手県消防学校
9日	岩手県消防長会4月定例会	盛岡市
17日	管理者・副管理者会議	組合事務局
27日	組合議会臨時会	組合事務局
5月7日	第28回全国消防長会総務委員会	(書面による開催)
28日	第2回組合議会臨時会	組合事務局
7月19日	合同水難救助訓練	奥州湖
31日	感染症患者移送訓練	消防本部
31日	第3回組合議会臨時会	組合事務局
8月24日	管理者・副管理者会議	組合事務局
27日	岩手県消防長会臨時会	盛岡市消防本部
31日	濃煙熱気訓練	岩手県消防学校
10月6日	岩手県消防署長会10月定例会	盛岡中央消防署
8日	第66期初任教育学生卒業式・査閲	岩手県消防学校
12日	辞令交付式	消防本部
15・16日	山岳登山訓練	焼石岳
21日	管理者・副管理者会議	組合事務局
22日	カヌー・ジャパンカップ(25日まで)	奥州市胆沢
30日	組合議会定例会	組合事務局
11月9日	秋季火災予防運動(15日まで)	
12月21日	第13回消防職員意見発表会	消防本部
(令和3年)		
1月4日	仕事始め式	組合事務局・消防本部
28日	管理者・副管理者会議	組合事務局

28日	緊急消防援助隊訓練	水沢消防署・江刺消防署
2月5日	組合議会定例会	組合事務局
16日	第44回岩手県消防職員意見発表会	盛岡市
16日	岩手県消防長会2月定例会	盛岡市
3月1日	春季火災予防運動（7日まで）	
31日	退職者辞令交付式	組合事務局

## 12 管理者等就任状況

### 管理者

氏名	在任期間	適用
相原 正明	平成 20 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 18 日	奥州市長
岩井 憲男	平成 22 年 3 月 19 日～平成 22 年 3 月 22 日	奥州市副市長(管理者代行)
小沢 昌記	平成 22 年 3 月 23 日～現在に至る。	奥州市長

### 副管理者

氏名	在任期間	適用
高橋 由一	平成 20 年 4 月 1 日～現在に至る。	金ヶ崎町長
岩井 憲男	平成 20 年 4 月 1 日～平成 22 年 10 月 31 日	奥州市副市長
後藤 新吉	平成 22 年 11 月 9 日～平成 26 年 3 月 31 日	奥州市副市長
江口 友之	平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日	奥州市副市長
及川 新太	平成 29 年 4 月 17 日～現在に至る。	奥州市副市長

### 消防長

氏名	在任期間	適用
横 倉 均	平成 23 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日	
及川 政喜	平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日	
阿部 保之	平成 27 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日	
及川 健	令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日	奥州市から派遣
平 裕 司	令和 3 年 4 月 1 日～現在に至る。	

### 水沢消防署長

氏名	在任期間	適用
千葉 修一	平成 24 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日	
千田 光男	平成 26 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日	
平 裕 司	平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日	
千葉 直	平成 29 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日	
菅野 一美	令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日	
高橋 洋男	令和 3 年 4 月 1 日～現在に至る。	

### 江刺消防署長

氏名	在任期間	適用
小野 寺 薫	平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日	
高橋 義則	平成 26 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日	
千葉 直	平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日	
菅野 一美	平成 29 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日	
菊池 亮	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日	
志和 純	令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日	
菅野 一美	令和 3 年 4 月 1 日～現在に至る。	



## 13 職務内容

### 消防本部の職務内容

消防 総務 課	総務係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 消防事務の政策、企画及び総合調整に関すること。</li> <li>2 消防組織及び制度に関すること。</li> <li>3 儀式、行事及び会議に関すること。</li> <li>4 公印の管理に関すること。</li> <li>5 叙位、叙勲及び表彰に関すること。</li> <li>6 関係機関及び署所との連絡調整に関すること。</li> <li>7 文書の収発及び整理保存に関すること。</li> <li>8 消防に関する記録及び統計に関すること。</li> <li>9 消防職員委員会に関すること。</li> <li>10 予算の執行管理に関すること。</li> <li>11 消防庁舎の維持管理に関すること。</li> <li>12 消防関係財産の管理に関すること。</li> <li>13 他課に属さない事務に関すること。</li> </ol>
	人事係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 消防職員の任免に関すること。(採用及び退職は除く。)</li> <li>2 消防職員の分限及び懲戒に関すること。</li> <li>3 消防職員の勤務時間その他勤務条件に関すること。</li> <li>4 消防職員の服務及び規律に関すること。</li> <li>5 消防職員の定数、階級及び職制に関すること。</li> <li>6 消防職員安全衛生管理の統括に関すること。</li> <li>7 消防職員の研修派遣に関すること。</li> <li>8 消防職員の被服等の貸与に関すること。</li> <li>9 その他消防職員の人事に関すること。</li> </ol>
消防 救急 課	消防救助係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 警防計画及び警防本部等の運用に関すること。</li> <li>2 消防隊の運用及び消防戦術の研究指導に関すること。</li> <li>3 消防等相互応援協定及び運用に関すること。</li> <li>4 救助活動の対策に関すること。</li> <li>5 救助技術の研究及び指導に関すること。</li> <li>6 消防活動に係る訓練及び演習に関すること。</li> <li>7 消防隊員の安全管理に関すること。</li> <li>8 特殊災害の消防活動技術の調査研究に関すること。</li> </ol>

消 防 救 急 課	消防救助係	<ul style="list-style-type: none"> <li>9 消防団の指導等に関する事。</li> <li>10 火災警報発令時の警戒活動に関する事。</li> <li>11 消防救助の統計に関する事。</li> <li>12 その他消防救助に関する事。</li> </ul>
	救急係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 救急隊員の指導及び訓練に関する事。</li> <li>2 救急業務の計画及び調査に関する事。</li> <li>3 医療機関等との連絡調整に関する事。</li> <li>4 救急資器材及び救急医薬品の管理に関する事。</li> <li>5 救急の相互応援に関する事。</li> <li>6 応急手当普及員及び啓発に関する事。</li> <li>7 救急業務記録に関する事。</li> <li>8 救急補償に関する事。</li> <li>9 救急業務の統計調査に関する事。</li> <li>10 胆江地域メディカルコントロール協議会に関する事。</li> <li>11 その他救急に関する事。</li> </ul>
	機械装備係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 消防車両及び消防機械器具の管理に関する事。</li> <li>2 消防機械装備の調査研究に関する事。</li> <li>3 機関員の技能管理に関する事。</li> <li>4 消防車両及び消防機械器具の事故処理に関する事。</li> <li>5 消防車両等の仕様及び検査に関する事。</li> <li>6 その他機械装備に関する事。</li> </ul>
	危機管理室	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 構成市町の防災・国民保護部局等との連携協力に関する事。</li> <li>2 大規模災害時の対応に関する事。</li> <li>3 特殊災害時の対応に関する事。</li> <li>4 消防組織法上の消防計画に関する事。</li> <li>5 緊急消防援助隊に関する事。</li> <li>6 緊急時の消防団との連携協力に関する事。</li> <li>7 県防災航空隊との連携協力に関する事。</li> <li>8 その他危機管理に関する事。</li> </ul>
	通信指令室	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 消防通信施設の管理運営に関する事。</li> <li>2 災害発生通報の受付及び出動指令に関する事。</li> <li>3 消防車両動態の管理に関する事。</li> </ul>

<p style="text-align: center;">消 防 救 急 課</p>	<p style="text-align: center;">通信指令室</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>4 災害通信の運用、通信統制及び指導に関すること。</li> <li>5 防災関係機関との連絡調整に関すること。</li> <li>6 気象及び火災警報等の発令に関すること。</li> <li>7 災害情報管理に関すること。</li> <li>8 その他通信指令に関すること。</li> </ol>
<p style="text-align: center;">予 防 課</p>	<p style="text-align: center;">予防係</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 予防業務の総合企画に関すること。</li> <li>2 建築許可等の消防同意に関すること。</li> <li>3 住宅防火対策に関すること。</li> <li>4 消防用設備等の設置指導に関すること。</li> <li>5 消防相談及び火災予防広報に関すること。</li> <li>6 防火管理者等の講習及び育成指導に関すること。</li> <li>7 民間防火団体の育成指導に関すること。</li> <li>8 火災予防条例に関すること。(他の係に属するものを除く。)</li> <li>9 予防の統計調査に関すること。</li> <li>10 その他予防業務に関すること。</li> </ol>
	<p style="text-align: center;">査察係</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 予防査察の計画及び業務管理に関すること。</li> <li>2 防火対象物の違反処理に関すること。</li> <li>3 防火対象物の査察に関すること。</li> <li>4 屋外における火災予防措置に関すること。</li> <li>5 防火対象物の点検及び報告並びに消防用設備等又は特殊消防用設備等の点検及び報告に関すること。</li> <li>6 火災原因及び損害の調査に関すること。</li> <li>7 火災調査技術の指導に関すること。</li> <li>8 その他査察に関すること。</li> </ol>
	<p style="text-align: center;">危険物 保安係</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 危険物製造所等の許認可に関すること。</li> <li>2 危険物製造所等の火災及び人命危険の予防措置に関すること。</li> <li>3 危険物製造所等の査察に関すること。</li> <li>4 高圧ガス、火薬類、核燃料物質、放射性同位元素、毒劇物等の火災予防措置に関すること。</li> <li>5 液化石油ガス販売施設の意見書に関すること。</li> <li>6 危険物の統計に関すること。</li> </ol>

予防課	危険物保安係	7 危険物製造所等の違反処理に関する事。
		8 その他危険物保安に関する事。

水沢消防署の職務内容

水 沢 消 防 署	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 文書の収発及び整理保存に関する事。</li> <li>2 署内事務の連絡調整に関する事。</li> <li>3 消防職員の配置及び賞罰に関する事。</li> <li>4 消防職員の服務及び規律に関する事。</li> <li>5 署内教養訓練に関する事。</li> <li>6 消防情報及び統計資料の収集に関する事。</li> <li>7 分署に関する事。</li> <li>8 他の係に属さない事務に関する事。</li> </ul>
	消防救助係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 警防計画に関する事。</li> <li>2 火災等の災害防ぎよ及び警戒に関する事。</li> <li>3 消防隊の編成及び消防戦術に関する事。</li> <li>4 消防水利及び地理の調査に関する事。</li> <li>5 消防救助技術及び訓練に関する事。</li> <li>6 消防通信に関する事。</li> <li>7 消防機械器具の整備保全に関する事。</li> <li>8 消防車両の運行管理、安全管理等に関する事。</li> <li>9 消防団との連絡に関する事。</li> <li>10 地震等の災害による被害の調査に関する事。</li> <li>11 開発行為に係る消防水利の同意に関する事。</li> <li>12 救助統計に関する事。</li> </ul>
	救急係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 救急業務に関する事。</li> <li>2 救急資器材の管理に関する事。</li> <li>3 救急医療機関等との連絡に関する事。</li> <li>4 救急記録に関する事。</li> <li>5 救急搬送証明書の発行に関する事。</li> <li>6 救急統計に関する事。</li> </ul>
	予防指導係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 火災予防の計画及び指導に関する事。</li> <li>2 防火管理者等の指導に関する事。</li> </ul>

水 沢 消 防 署	予防指導係	<ul style="list-style-type: none"> <li>3 消防相談及び火災予防広報に関する事。</li> <li>4 建築許可等の消防同意に関する事。</li> <li>5 消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。</li> <li>6 民間防火団体の育成指導に関する事。</li> </ul>
	査察調査係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 予防査察に関する事。</li> <li>2 火災の原因及び損害の調査に関する事。</li> <li>3 防火対象物の違反処理に関する事。</li> <li>4 屋外における火災予防措置に関する事。</li> <li>5 火災予防条例第6章に基づく届出に関する事。 (第45条第4号及び第5号を除く。)</li> <li>6 火災証明書の発行に関する事。</li> <li>7 火災統計に関する事。</li> </ul>
	危険物係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 危険物の規制に関する事。</li> <li>2 危険物製造所等の火災及び人命危険の予防措置に関する事。</li> <li>3 危険物製造所等の査察に関する事。</li> <li>4 高圧ガス、火薬類、核燃料物質、放射性同位元素、毒劇物等の火災予防措置に関する事。</li> <li>5 危険物事務調査に関する事。</li> <li>6 危険物製造所等の違反処理に関する事。</li> <li>7 液化石油ガス販売施設等の調査に関する事。</li> </ul>
水 沢 消 防 署	分署	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 消防職員の服務及び規律に関する事。</li> <li>2 署内教養訓練に関する事。</li> <li>3 消防相談及び広報に関する事。</li> <li>4 庁用物品の購入及び修繕に関する事。</li> <li>5 庁舎の維持管理に関する事。</li> <li>6 火災等の災害防ぎよ及び警戒に関する事。</li> <li>7 消防水利及び地理の調査に関する事。</li> <li>8 消防機械器具の整備保全に関する事。</li> <li>9 火災予防の対策及び指導に関する事。</li> <li>10 防火管理者等の指導に関する事。</li> <li>11 予防査察に関する事。</li> <li>12 消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。</li> </ul>

水 沢 消 防 署	分署	<ul style="list-style-type: none"> <li>13 防火対象物の違反処理に関する事。</li> <li>14 地震等の災害による被害の調査に関する事。</li> <li>15 火災の原因及び損害の調査に関する事。</li> <li>16 消防団との連絡に関する事。</li> <li>17 救急業務に関する事。</li> <li>18 危険物の規制に関する事。</li> <li>19 液化石油ガス販売施設の設置等の調査に関する事。</li> <li>20 危険物製造所等の違反処理に関する事。</li> </ul>
-----------------------	----	--

### 江刺消防署の職務内容

江 刺 消 防 署	庶務係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 文書の収発及び整理保存に関する事。</li> <li>2 署内事務の連絡調整に関する事。</li> <li>3 公印の管理に関する事。</li> <li>4 消防職員の配置及び賞罰に関する事。</li> <li>5 消防職員の服務及び規律に関する事。</li> <li>6 署内教養訓練に関する事。</li> <li>7 消防情報及び統計資料の収集に関する事。</li> <li>8 庁用物品の購入及び修繕に関する事。</li> <li>9 庁舎の維持管理に関する事。</li> <li>10 他の係に属さない事務に関する事。</li> </ul>
	消防救急係	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 警防計画に関する事。</li> <li>2 火災等の災害防ぎょ及び警戒に関する事。</li> <li>3 消防隊の編成及び消防戦術に関する事。</li> <li>4 消防救助技術及び訓練に関する事。</li> <li>5 消防水利及び地理の調査に関する事。</li> <li>6 消防通信に関する事。</li> <li>7 消防機械器具の整備保全に関する事。</li> <li>8 消防車両の運行管理、安全管理等に関する事。</li> <li>9 消防団との連絡に関する事。</li> <li>10 地震等の災害による被害の調査に関する事。</li> <li>11 開発行為に係る消防水利の同意に関する事。</li> <li>12 救急搬送証明書の発行に関する事。</li> </ul>

江 刺 消 防 署	消防救急係	<p>13 救急及び救助統計に関すること。</p> <p>14 救急業務に関すること。</p> <p>15 救急資器材の管理に関すること。</p> <p>16 救急医療機関等との連絡に関すること。</p> <p>17 救急記録に関すること。</p>
	予防係	<p>1 防火管理者等の指導に関すること。</p> <p>2 消防相談及び火災予防広報に関すること。</p> <p>3 建築許可等の消防同意に関すること。</p> <p>4 火災予防の計画及び指導に関すること。</p> <p>5 消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。</p> <p>6 火災証明書の発行に関すること。</p> <p>7 防火対象物の違反処理に関すること。</p> <p>8 屋外における火災予防措置に関すること。</p> <p>9 予防査察に関すること。</p> <p>10 火災の原因及び損害の調査に関すること。</p> <p>11 火災予防条例第6章に基づく届出に関すること。 (第45条第4号及び第5号を除く。)</p> <p>12 火災統計に関すること。</p> <p>13 民間防火団体の育成指導に関すること。</p>
	危険物係	<p>1 危険物の規制に関すること。</p> <p>2 危険物製造所等の火災及び人命危険の予防措置に関すること。</p> <p>3 危険物製造所等の査察に関すること。</p> <p>4 高圧ガス、火薬類、核燃料物質、放射性同位元素、毒劇物等の火災予防措置に関すること。</p> <p>5 危険物事務調査に関すること。</p> <p>6 危険物製造所等の違反処理に関すること。</p> <p>7 液化石油ガス販売施設等の調査に関すること。</p>





消防本部・水沢消防署の庁舎及び車両



# II 予 防 編

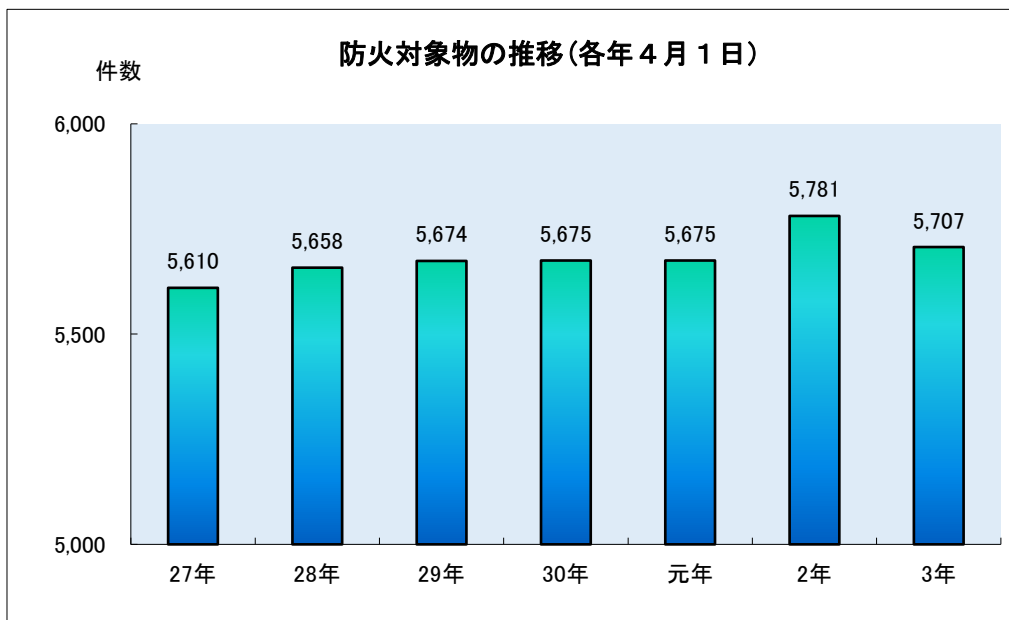
# 1 予防行政

近年、災害の多様化に伴い、消防法が改正され、消防用設備も先端技術が導入されるとともに、防火対象物の用途においても細分化や複合化が進むなど、予防行政においても新たな対応が求められている。

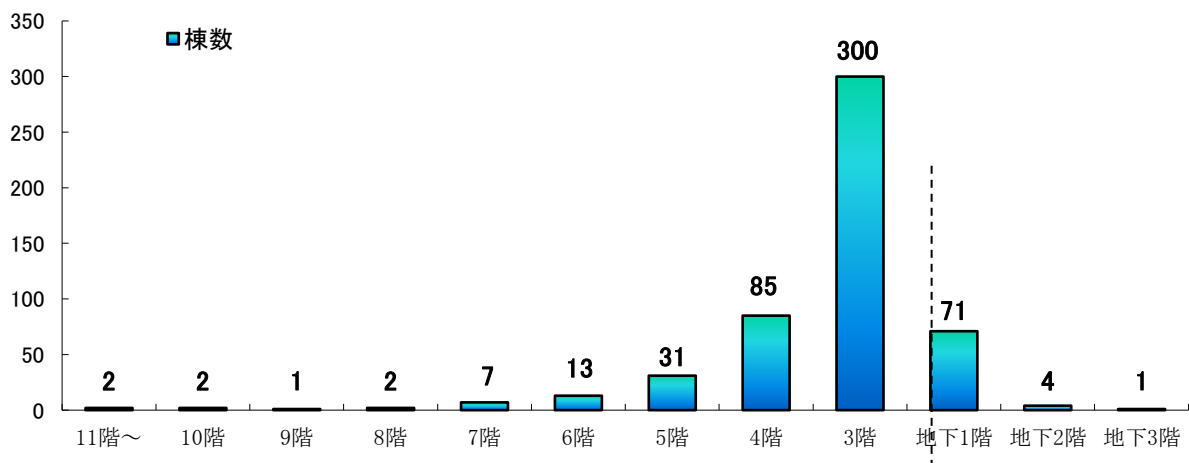
特に災害の未然防止のため、消防関係法令違反の防火対象物に対する積極的な是正指導を行うとともに、自主防災体制の強化について、関係者の理解と協力のもとに推進していく必要がある。

## (1) 防火対象物の実態

管内の防火対象物（消防法施行令別表第1に掲げるもの）は、令和3年4月1日現在 5,707 件を数え、ここ数年の横ばい傾向であったが微減となった。このうち、特定防火対象物は1,169 件で全体の20.5%を占め、奥州金ヶ崎行政事務組合査察規程に基づき定期的に立入検査を実施し、防火安全の実態を調査し、法令違反の是正に努めている。



管内中高層等建築物(令和3年4月1日)



## (2) 防火対象物定期点検報告制度と特例認定の実態

平成 15 年 10 月から防火管理の徹底を図るため、一定の防火対象物の管理権原を有するものに対しては、防火対象物点検資格者に防火管理上必要な業務等について点検させ、その結果を所轄消防署長に報告することを義務付けた。また、特例認定の申請をして検査を受け、一定期間継続して消防法令を順守していると認められた場合は、その旨の表示を付することができるとともに、点検報告の義務が 3 年間免除されることになった。

防火対象物定期点検報告の該当となる管内の防火対象物は、令和 3 年 4 月 1 日現在 173 件を数え、このうち、特例認定を受けている防火対象物は 57 件、防火対象物定期点検報告を提出している防火対象物は 88 件となっている。

防火対象物定期点検報告の該当対象物等の状況

(令和 3 年 4 月 1 日現在)

区 分	収容人数 300 人以上	特定 1 階段	該当数	特例認定数	点検報告数
水 沢	79	4	83	17	44
江 刺	31	0	31	7	17
前 沢	17	0	17	7	12
胆 沢	11	0	11	7	4
衣 川	7	0	7	6	4
金ヶ崎町	23	1	24	13	7
管 内 計	168	5	173	57	88

### ※特定 1 階段

3 階以上又は地階に不特定多数の者が出入する用途が存在する防火対象物で、避難階又は地上に直通する階段が 2 以上設けられていないもの

## (3) 消防用設備等の現況

消防用設備等は、消火設備、警報設備、避難設備、消防用水及び消火活動上必要な施設をいい、火災による被害の軽減を図るといふ消防の目的を達成するために不可欠なものである。

管内の防火対象物のうち、何らかの消防用設備等を設けなければならない対象物は 5,432 件で、その主な消防用設備の設置率は、次表のとおりである。

令和 2 年 4 月 1 日から建物を利用する方が、自ら利用する建物の危険性に関する情報を入手し、利用について判断ができるよう、消防法令違反情報を公表する制度が開始されており、屋内消火栓設備、スプリンクラー設備又は自動火災報知設備を設置していない防火対象物は、ホームページで公表している。

### 主な消防用設備の設置状況

(令和3年4月1日現在)

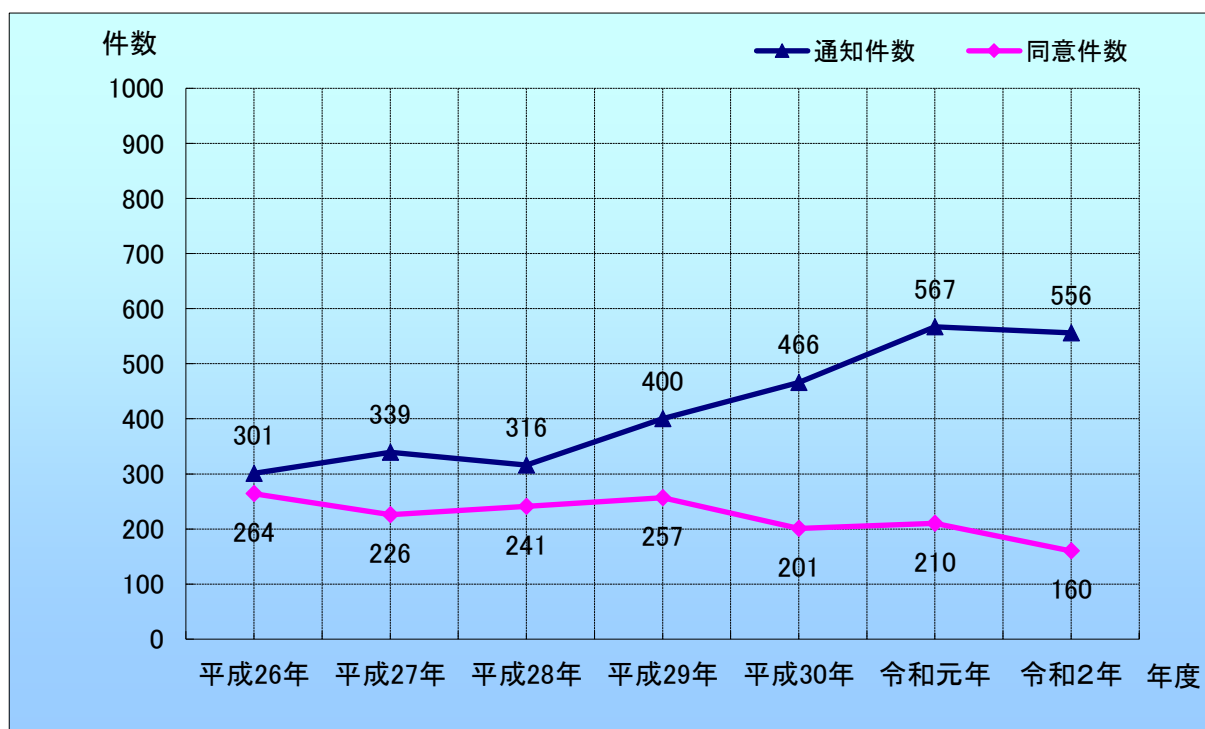
区分	設置義務対象物(件)	特例適用対象物(件)	設置対象物(件)	設置率(%)
自動火災報知設備	2,256	264	1,933	97.0
屋内消火栓設備	665	171	443	89.7
スプリンクラー設備	134	3	131	100
避難器具	183	5	168	94.4
非常警報設備	565	66	482	96.6

※設置率は、設置対象物÷(義務対象物－免除対象物)の数値

#### (4) 建築物の許可等の同意及び通知件数の状況

建築物の新築・改築に伴い専門的な立場から防火安全性を審査する消防同意の令和2年度中の処理件数は、160件(通知件数は556件)である。都市計画事業の進展とともに、建築物の用途が複雑化し、審査事務は複雑多岐にわたっているが、きめ細かい行政指導は、防火安全性を高める上からも消防行政の重要な柱となっている。

#### 消防同意及び通知件数の推移



## (5) 地域別政令防火対象物数

令和3年4月1日現在

区分		計	水 沢	江 刺	前 沢	胆 沢	衣 川	金ヶ崎町
合計		5,802	2,644	1,087	586	508	141	836
1	イ	10	4	1	1	1		3
	ロ	81	32	17	8	8	5	11
2	イ							
	ロ	12	7	1	2			2
	ハ							
3	イ	7	4	2	1			
	ロ	215	82	66	26	18	6	17
4		253	142	50	22	16	3	20
5	イ	43	12	5	5	6	6	9
	ロ	1,019	661	153	64	24	2	115
6	イ	94	58	17	9	3	1	6
	ロ	82	33	17	10	11	3	8
	ハ	141	74	29	12	4	2	20
	ニ	23	6	2	7	3	1	4
7		217	76	49	14	32	9	37
8		24	7	9	3		1	4
9	イ							
	ロ	6				2	2	2
10		2	1					1
11		97	31	33	14	8	3	8
12	イ	843	289	202	117	99	19	117
	ロ	1	1					
13	イ	75	31	5	6	14		19
	ロ							
14		779	298	152	86	87	28	128
15		1,191	454	188	115	136	38	260
16	イ	300	176	49	27	17	6	25
	ロ	252	145	36	30	18	6	17
16の2								
16の3								
17		31	17	4	6	1		3
18		1	1					
19								
20								
合計		5,802	2,644	1,087	586	508	141	836

## (6) 防火管理者の選任状況

令和3年4月1日現在(件)

区 分		防火管理者を必要とする対象物数		防火管理者選任済の対象物数		消防計画届出済の対象物数		
		甲種	乙種	甲種	乙種	甲種	乙種	
合 計		908	232	856	195	840	192	
1	イ 劇場・映画館等	5		5		5		
	ロ 集会場等	38	14	38	14	38	14	
2	イ キャバレー等							
	ロ 遊技場等	9		9		9		
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等							
3	イ 料理店等	7		7		7		
	ロ 飲食店	39	69	37	50	37	49	
4	百貨店等	136	40	133	39	132	39	
5	イ 旅館・ホテル等	19	1	19	1	19	1	
	ロ 共同住宅等	17		14		14		
6	イ	(1)病院等	1		1			
		(2)有床診療所	2		2		2	
		(3)有床助産所等	6		6		6	
		(4)無床診療所等	16		16		16	
	ロ	(1)老人短期入所施設等	44		42		42	
		(2)救護施設等						
		(3)乳児院等						
		(4)障害児入所施設等						
		(5)障害者支援施設等	3		3		3	
	ハ	(1)老人デイサービスセンター等	8	2	8	2	7	2
		(2)更生施設等						
		(3)保育所等	38	1	38	1	38	1
		(4)児童発達支援センター等	2		2		2	
(5)障害者支援施設等		7	2	7	2	7	2	
ニ 幼稚園等	12		12		12			
7	学 校	44		44		44		
8	図 書 館 等	9	3	9	3	9	3	
9	イ 特殊浴場							
	ロ 一般浴場							
10	車両の停車場等							
11	神社・寺院等	42	19	39	16	36	15	
12	イ 工場・作業場	20		20		20		
	ロ テレビスタジオ等							
13	イ 駐車場等		1					
	ロ 航空機格納庫							
14	倉 庫	3		2		2		
15	事 務 所 等	85	47	78	41	75	40	
16	イ 複合用途(特定)	194	27	167	22	164	22	
	ロ 複合用途(一般)	98	4	94	2	91	2	
16の2	地 下 街							
16の3	準 地 下 街							
17	文 化 財	2	2	2	2	1	2	
18	ア ー ケ ー ド							

(7) 消防用設備等の設置状況

令和3年4月1日現在(件)

区分	点検を要する 防火対象物件			消防用設備等の種類別																				
	計	1,000㎡ 未満	1,000㎡ 以上	計 (延べ数)	消火設備			警報設備			避難設備			消防用水										
					屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備等	屋外消火栓設備	動力消防ポンプ設備	自動火災報知設備	ガス漏れ火災報知設備	漏電火災報知器	非常警報設備	避難器具	誘導灯	消火用水	排煙設備	連結散水設備	連結送水管	非常コンセント設備	無線通信補助設備			
合計	5,432	4,445	987	4,788	443	131	37	37	107	1,933	36	482	168	1,361	22	6	1	22	2					
イ 劇場・映画館等	10	3	7	37	5	3	1	1	1	9		10		9										
ロ 集会場等	88	71	17	236	14	1				62		70	8	80										
イ キャバレー等	12	4	8	42	6					12		11	1	12										
ハ 遊技場等 性風俗関連特殊 営業店舗等	3	3		6																				
二 カラオケボックス等	7	7		16	2					7														
イ 料理店等	204	198	6	230	6					42	4	37	16	125										
ロ 飲食店等	261	178	83	500	27	10	2	2		151	5	60	2	239	3	4								
ロ 百貨店等	127	110	17	251	15	3	1			146		5	12	13										
イ 旅館・ホテル等	1,000	923	77	108	6	1	1	1	1	64	10	3	12	4										
ロ 共同住宅等	4	4	4	23	3	4	1	4		4		3	1	4										
イ 病院等	3	1	2	10	1		1			3		1	1	3										
ロ 診療所等 病院・診療所・相談 施設	11	4	7	35	3	3			2	11		3	3	11	1									
イ 無床診療所等	81	74	7	146	3		1		2	45		11	7	77										
ロ 老人ホーム等	73	42	31	244	8	71				74		3	14	74										
イ 介護施設等																								
ロ 乳児院等																								
イ 障害児入所施設等	1		1	4	1	1				1														
ロ 障害者支援施設等	9	6	3	29	2	9				9														
イ 老人デイサービス等	46	44	2	87	1	2				31		3	3	47										
ロ 更生施設等																								
ハ 保育所等	53	44	9	115	14					44		3	4	50										
ロ 児童養育施設等	11	11		14						2			1	11										
イ 児童発達支援施設等	67	66	1	122	2	1				59		1		59										
ロ 障害者支援施設等	23	19	4	57	9					21	2	3	2	20										
二 幼稚園等	208	111	97	347	99		1	1	1	155		27	32	31										
ロ 図書館等	22	17	5	31	4					14		7	2	4										
イ 特殊浴場	6	3	3	15	3					6				6										
ロ 車庫の停車場等	1	1		1						1														
ハ 神社・寺院等	88	86	2	61	1					4		1	1	3										
イ 工場・作業場	834	597	237	660	105		12	21	58	374	2	4	1	69	11									
ロ テレビスタジオ等	1	1																						
イ 駐車場等	79	74	5	28			11		1	13				2	1									
ロ 航空機格納庫																								
ハ 倉庫	765	660	105	351	29	1	8	34	34	235	2	1		39	2									
イ 事務所等	889	719	170	452	47	5	3	6	6	144	3	111	16	115	1									
ロ 複合用途(特定)	242	194	48	441	25	22	2			129	3	41	27	182	4									
ハ 複合用途(一般)	175	148	27	63	5				1	36	3	3	1	14										
1602 地下街																								
1603 準地下街																								
17 文化財	27	26	1	25						22														
18 アーケード	1	1		1																				

(8) 主要な消防用設備の設置率

令和3年4月1日現在(件)

区分	屋内消火栓設備			スプリンクラー設備			自動火災報知設備			漏電火災警報器			非常警報設備			避難器具			誘導灯		
	義務対象物 特別保険	設置率(%)	設置対象物 特別保険	義務対象物 特別保険	設置率(%)	設置対象物 特別保険	義務対象物 特別保険	設置率(%)	設置対象物 特別保険	義務対象物 特別保険	設置率(%)	設置対象物 特別保険	義務対象物 特別保険	設置率(%)	設置対象物 特別保険	義務対象物 特別保険	設置率(%)	設置対象物 特別保険	義務対象物 特別保険	設置率(%)	設置対象物 特別保険
合計	665	89.7	134	100	2,256	264	1,933	97.0	36	92.3	565	482	96.6	168	94.4	1,361	1,361	97.6			
イ 劇場・映画館等	5	100	4	100	10	10	9	100			10	10	100			10	1	100			
ロ 集会場等	14	100	1	100	65	3	62	100			79	6	70	95.9	8	82	2	80	100		
イ キヤハレー等																					
ロ 遊技場等	6	100			12		12	100			11	11	100	1	100	12	12	100			
ハ 性風俗関連特殊営業店舗等																					
二 カラオケボックス等					3		3	100								3	3	100			
イ 料理店等	2	100			7		7	100	1	100						6	6	100			
ロ 飲食店等	6	100			45	3	42	100	4	100	44	6	37	97.4	20	16	80.0	127	1	125	99.2
4 百貨店等	28	96.4	10	100	151		151	100	4	100	61	1	60	100	2	2	100	242	2	239	99.6
イ 旅館・ホテル等	15	100	3	100	147		146	99.3	5	100	12	12	100	13	13	100	68	15	52	98.1	
ロ 共同住宅等	39	100	2	100	126	62	64	100	12	100	21	18	3	100	1	12	100	6	4	66.7	
イ (1)病院等	3	100	4	100	4		4	100			3	3	100	1	100	4	4	100			
ロ (2)診療所等	1	100			3		3	100			1	1	100	1	100	3	3	100			
イ (3)病院・診療所・福祉施設等					11		11	100			3	3	100	3	100	3	3	100			
ロ (4)無床診療所等	3	100			46	1	45	100			14	3	11	100	7	7	100	78	1	77	100
イ (1)老人ホーム等	8	100	71	100	74		74	100			3	3	100	15	14	100	74	74	100		
ロ (2)救護施設等																					
イ (3)乳児院等																					
ロ (4)障害児入所施設等	1	100	1	100	1		1	100											1	1	100
イ (5)障害者支援施設等	2	100	9	100	9		9	100											9	9	100
ロ (1)老人デイサービス等	1	100	2	100	31		31	100			4	1	3	100	3	3	100	47	47	100	
イ (2)更生施設等																					
ロ (3)保育所等	14	100			44		44	100			3	3	100	4	4	100	51	50	98.0		
イ (4)児童発達支援施設等					2		2	100								1	1	100	11	11	100
ロ (5)障害者支援施設等	2	100	1	100	59		59	100			1	1	100	2	2	100	21	20	95.2		
二 幼稚園等	10	100			22	21	21	100	2	100	4	1	3	100	2	2	100	35	34	97.1	
イ 小学	102	99.0			156		155	99.4			31	4	27	100	33	32	97.0	35	34	97.1	
ロ 図書館等	4	100			14		14	100			7	7	100	2	2	100	4	4	100		
イ 特殊浴場																					
ロ 一般浴場	4	100			6		6	100													
10 車両の停車場等					1		1	100													
イ 神社・寺院等	2	50.0			5		4	80	1	100	61	7	51	94.4	1	1	100	3	3	100	
ロ 工場・作業場	134	86.8			420	25	374	94.7	2	100	4	4	100	1	1	100	86	10	69	90.8	
イ テレビスタジオ等																					
ロ 駐車場等					14		13	92.9											12	7	2
イ 航空機格納庫																					
ロ 倉庫	71	49.2	1	100	267	5	235	88.7	2	100	1	1	100	16	16	100	219	102	115	98.3	
15 事務所等	153	106	47	100	244	100	144	100	3	100	130	16	111	97.4	35	3	27	84.4	196	11	182
イ 複合用途(特定)	26	100	22	100	186	57	129	100	3	100	48	3	41	91.1	35	3	27	84.4	196	11	182
ロ 複合用途(一般)	8	83.3			41	2	36	92.3	4	3	75.0	4	3	75.0	1	1	100	21	5	14	
16の2 地下街																					
16の3 準地下街																					
17 文化財					30	4	22	84.6			5	3	60.0								
18 アーケード																					

※設置率は、設置対象物÷(義務対象物+特例免除対象物)の数値



(9) 中高層建築物の状況

令和3年4月1日現在(件)

区 分	計	階 数 別										
		3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階以上		
合 計	443	300	85	31	13	7	2	1	2	2		
地 域 別	水 沢	295	197	66	12	7	6	2	1	2		
	江 刺	63	46	5	8	4						
	前 沢	24	16	4	4							
	胆 沢	14	12	2								
	衣 川	5	4			1						
	金ヶ崎町	42	25	8	7	1	1					
用 途 別	1	イ 劇場・映画館等	3	1	2							
		ロ 集会場等	4	1	3							
	2	イ キャバレー等										
		ロ 遊技場等										
		ハ 性風俗関連特殊営業店舗等										
	3	イ 料理店等	3	3								
		ロ 飲食店	11	10	1							
	4	百貨店等	4	3	1							
	5	イ 旅館・ホテル等	13	5	1	1	2	1	2		1	
		ロ 共同住宅等	138	74	38	20	2	2			2	
	6	イ	(1) 病院	5	1		2		1		1	
			(2) 有床診療所	2	1	1						
			(3) 有床助産所等	5	3	2						
			(4) 無床診療所等	6	6							
		ロ	(1) 老人短期入所施設等	4	3	1						
			(2) 救護施設等									
			(3) 乳児院等									
			(4) 障害児入所施設等									
			(5) 障害者支援施設等									
		ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	1	1							
			(2) 更生施設等									
			(3) 保育所等									
			(4) 児童発達支援センター等									
			(5) 障害者支援施設等									
		ニ	幼稚園等									
	7	学 校	42	37	4	1						
	8	図 書 館 等	1	1								
9	イ 特殊浴場											
	ロ 一般浴場											
10	車両の停車場等											
11	神社・寺院等	2	2									
12	イ 工場・作業場	25	18	4	1	2						
	ロ テレビスタジオ等											
13	イ 駐 車 場 等	2	1	1								
	ロ 航空機格納庫											
14	倉 庫	9	9									
15	事 務 所 等	71	50	16	2	2	1					
16	イ 複合用途(特定)	65	46	7	4	5	2			1		
	ロ 複合用途(一般)	26	24	2								
17	文 化 財	1		1								

危険物施設を除く。

## (10) 階数別防火対象物数及び予防査察件数

令和3年4月1日現在(件)

区 分	階 数 別 防 火 対 象 物 数					予 防 査 察 件 数 (令和2年 度中)	
	計	うち地階を 有するもの	地上5階 未 満	地上5階 以 上	地下のみ		
合 計	5,802	76	5,743	58	1	1,200	
1	イ 劇場・映画館等	10	2	10		2	
	ロ 集会場等	81	1	81		13	
2	イ キャバレー等						
	ロ 遊技場等	12		12		5	
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等						
	ニ カラオケボックス等	3		3		1	
3	イ 料理店等	7		7		1	
	ロ 飲食店	215	3	215		44	
4	百貨店等	253	1	253		111	
5	イ 旅館・ホテル等	43	2	36	7	19	
	ロ 共同住宅等	1,019	1	993	26	183	
6	イ	(1) 病院等	4	1	1	3	
		(2) 有床診療所	3	1	3		
		(3) 有床助産所等	11	1	10	1	1
		(4) 無床診療所等	76		76		11
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	74		74		22
		(2) 救護施設等					
		(3) 乳児院等					
		(4) 障害児入所施設等	1		1		1
		(5) 障害者支援施設等	7	1	7		
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	42		42		5
		(2) 更生施設等					
		(3) 保育所等	55		55		20
		(4) 児童発達支援センター等	8		8		3
		(5) 障害者支援施設等	36		36		4
	ニ 幼稚園等	23		23		4	
7	学 校	217	1	216	1	78	
8	図 書 館 等	24	1	24		11	
9	イ 特殊浴場						
	ロ 一般浴場	6		6			
10	車両の停車場等	2		2			
11	神社・寺院等	97		97		15	
12	イ 工場・作業場	843	3	840	3	167	
	ロ テレビスタジオ等	1		1			
13	イ 駐車場等	75		75		23	
	ロ 航空機格納庫						
14	倉 庫	779		779		149	
15	事 務 所 等	1,191	48	1,185	5	202	
16	イ 複合用途(特定)	300	8	288	12	61	
	ロ 複合用途(一般)	252	1	252		29	
16の2	地 下 街						
16の3	準 地 下 街						
17	文 化 財	31		31		15	
18	ア ー ケ ード	1		1			

## 2 危険物行政

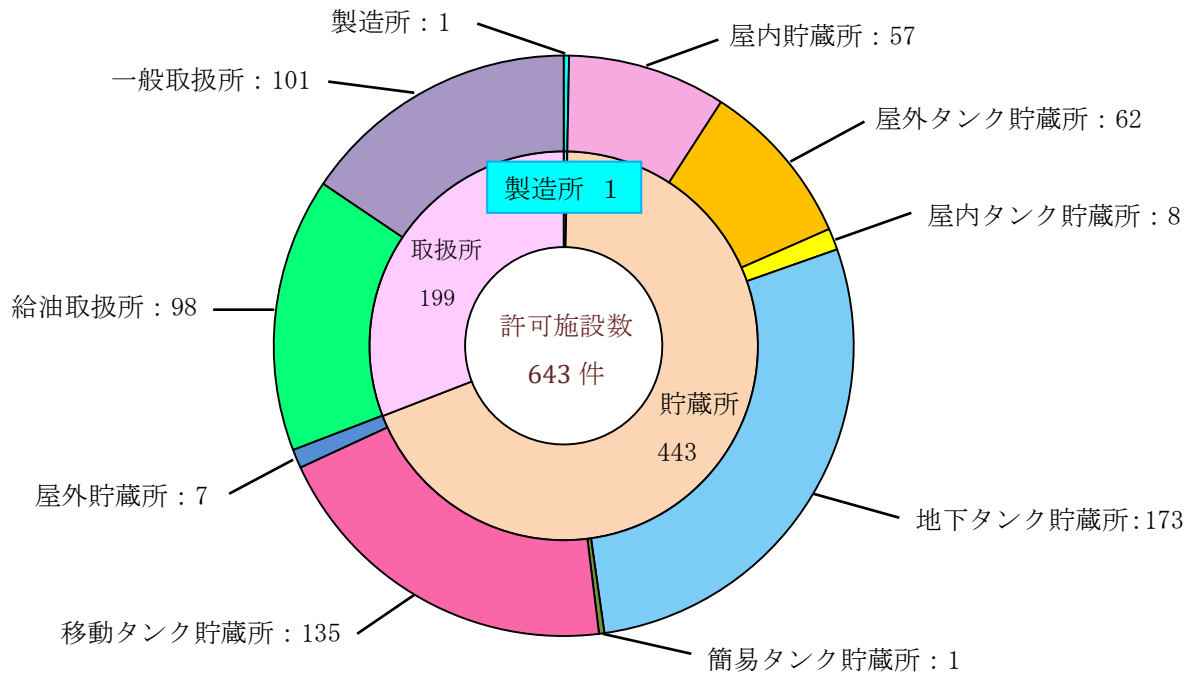
令和3年4月1日現在、管内の危険物施設数は643件であり、5年前に比べ39件減少している。年々減少が続く主な要因は、地下タンク貯蔵所、給油取扱所等の廃止件数の増加によるものである。

また、危険物施設の事故発生状況は、過去5年間では火災が1件、危険物流出が1件発生している。

このことから、事業者は法令等の順守はもちろん、危険物施設の危険要因を把握し、保安体制の確立を構築していくことが極めて重要と考え、住民の安心安全のため、厳正な許認可事務をはじめ、立入検査を強化する等、安全対策を図っているところである。

### (1) 危険物施設の設置状況

令和3年4月1日現在



### (2) 危険物規制対象施設数の現況

令和3年4月1日現在(件)

区分	計	地域別						
		水沢	江刺	前沢	胆沢	衣川	金ヶ崎町	
合計	643	198	148	71	81	11	134	
製造所	1		1					
貯蔵所	小計	443	131	101	51	60	7	93
	屋内貯蔵所	57	19	12	4	7		15
	屋外タンク貯蔵所	62	12	9	6	1	1	33
	屋内タンク貯蔵所	8	4	1	1			2
	地下タンク貯蔵所	173	56	40	19	25	6	27
	簡易タンク貯蔵所	1		1				
	移動タンク貯蔵所	135	37	36	20	27		15
	屋外貯蔵所	7	3	2	1			1
取扱所	小計	199	67	46	20	21	4	41
	給油取扱所	98 (43)	27 (9)	22 (13)	15 (4)	12 (4)	3 (2)	19 (11)
	第1種販売取扱所							
	第2種販売取扱所							
	移送取扱所							
一般取扱所	101	40	24	5	9	1	22	

備考：1 給油取扱所の（ ）は、自家用の数

2 設置許可後、完成検査済証の交付を受けた施設である。

(3) 危険物設置数の推移

(件)

区分	合計	製造所	貯蔵所								取扱所			
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所
令和3年度	643	1	443	57	62	8	173	1	135	7	199	98		101
令和2年度	653	1	449	58	62	8	177	1	136	7	203	102		101
令和元年度	646	1	445	56	62	8	180	1	131	7	200	102		98
平成30年度	654	1	452	57	62	8	183	1	134	7	201	101		100
平成29年度	666	1	459	59	62	8	188	1	134	7	206	102		104
平成28年度	682	1	471	59	63	8	196	1	137	7	210	104		106

備考：各年度とも4月1日現在

(4) 危険物の許可処理状況

令和2年度(件)

区分		計	署 所 別					
			水 沢	江 刺	前 沢	胆 沢	衣 川	金ヶ崎町
合 計	設置	8	1	5				2
	変更	47	8	13	6	4		16
	完成	55	11	17	8	4		15
製造所	設置							
	変更							
	完成							
貯蔵所	屋内貯蔵所	設置						
		変更						
		完成						
	屋外タンク貯蔵所	設置	1					1
		変更						
		完成						
	屋内タンク貯蔵所	設置						
		変更						
		完成						
地下タンク貯蔵所	設置							
	変更	6	4	1		1		
	完成	6	4	1		1		
簡易タンク貯蔵所	設置							
	変更							
	完成							
移動タンク貯蔵所	設置	5		4			1	
	変更	10	3	4	1	2		
	完成	14	2	8	1	2	1	
屋外貯蔵所	設置	1		1				
	変更							
	完成							
取扱所	給油取扱所	設置						
		変更	15	1	6	5		3
		完成	19	4	6	7		2
	一般取扱所	設置	1	1				
変更		16		2		1	13	
完成	16	1	2		1	12		
仮使用		31	2	6	5	2	16	
仮貯蔵・仮取扱		1					1	
タンク検査		2	1	1				

## (5) 危険物の数量及び類別施設の状況

令和3年4月1日現在  
(件)

区 分	合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所			
			小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所
計	643	1	443	57	62	8	173	1	135	7	199	98		101
数 量 別 施 設 数	5 倍 以 下		268	20	22	5	97	1	121	2	53	7		46
	5 倍 を 超 え 10 倍 以 下		74	17	12	3	34		4	4	24	5		19
	10 倍 を 超 え 50 倍 以 下		58	10	16		26		5	1	54	27		27
	50 倍 を 超 え 100 倍 以 下	1	22	5	3		9		5		24	17		7
	100 倍 を 超 え 150 倍 以 下		9	4	3		2				12	12		
	150 倍 を 超 え 200 倍 以 下		2		1		1				7	7		
	200 倍 を 超 え 1,000 倍 以 下		9	1	5		3				24	23		1
	1,000 倍 を 超 え 5,000 倍 以 下		1				1				1			1
	5,000 倍 を 超 える も の													
類 別 施 設 数	第 1 類													
	第 2 類													
	第 3 類		1	1										
	第 4 類	1	439	53	62	8	173	1	135	7	196	98		98
	第 5 類													
	第 6 類													
	混 在	6		3	3							3		

(6) 危険物関係手数料徴収状況

(件、千円)

区 分	令和2年度(A)		令和元年度(B)		比 較 (A)-(B)	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
合 計	145	2,092	197	3,029	△52	△937
危険物許可申請手数料	55	1,269	67	1,729	△12	△460
タンク検査申請手数料	2	22	5	50	△3	△28
完成検査申請手数料	54	628	77	1,001	△23	△373
仮使用・仮貯蔵・仮取扱承認・照合手数料	34	173	48	249	△14	△76

(7) 危険物施設における過去5年間の事故発生状況

(平成28年1月1日～令和2年12月31日)

発生年月日	地域別	施設区分	事故種別	事 故 概 要
H28. 9. 6 (推定)	水 沢	一 般 取 扱 所	流 出	地下埋設配管(条例規制部分)の腐食箇所から、地下に灯油が流出したもの 流出量約 2,622ℓ
H30. 10. 16	金ヶ崎町	一 般 取 扱 所	火 災	生産車両にガソリンを注油する装置のノズル付近から出火したもの

### 3 民間防火組織の育成

火災の発生原因は、たき火、火入れ、たばこの不始末、ストーブ、こんろ等による失火が大半を占めている。このことから、住民が自主的、かつ、積極的に火災を警戒することで、火災は大幅に減少できるものであり、民間防火組織の育成は極めて重要である。

令和3年4月1日現在の民間防火組織数は、幼年消防クラブ、少年消防クラブ及び婦人消防協力会(隊)の89団体(15,533人)となっている。

これらの組織を統括している胆江地区幼少年婦人防火委員会では、例年「防火ポスターコンクール及び消防図画展」、「少年消防クラブリーダー研修会」、「幼年消防クラブ防火パレード」、「婦人消防のつどい」などの行事を開催し、民間防火組織の育成に力を入れ、地域住民への防火思想の普及啓発に努めてきたところであるが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大により、各種行事を中止している。

### 4 幼・少年消防クラブ及び婦人消防協力会(隊)の現況

令和3年4月1日現在

区 分	幼年消防クラブ		少年消防クラブ		婦人消防協力会(隊)	
	組 織 数	人 員	組 織 数	人 員	組 織 数	人 員
水 沢	19	1,711	0	0	2	1,660
江 刺	10	573	0	0	8	6,007
前 沢	3	390	0	0	4	814
胆 沢	5	232	0	0	1	491
衣 川	1	91	1	6	5	1,294
金ヶ崎町	7	487	2	26	21	1,751
計	45	3,484	3	32	41	12,017



令和2年 11 月に更新となった 奥州本部指揮1



# III 警 防 編

# 1 消防機動力

消防機動力の現有状況は、指揮車3台、ポンプ車（水槽付含む。）9台、高規格救急車9台、大型水槽車（10トン）2台、化学車2台、救助工作車1台、はしご車1台、その他の車両23台となっている。

近年は大地震や、予想をはるかに超える大雨災害など、大規模又は広域的な災害が発生している。消防機関としては、消防機動力の整備強化を進め、地域住民の安全確保と災害による被害の軽減を図っていかなければならない。

## (1) 消防車両の配置状況

令和3年4月1日現在(台)

区 分	合 計	消防本部	消 防 署						
			水沢消防署	前沢分署	金ヶ崎分署	胆沢分署	衣川分署	江刺消防署	東分遣所
計	50	3	18	4	4	4	4	11	2
普通消防ポンプ自動車	3		1					1	1
水槽付消防ポンプ自動車	6		2	1	1	1	1		
化学消防ポンプ自動車	2		1					1	
はしご付消防自動車	1		1						
大型水槽車	2		1					1	
救助工作車	1		1						
水難救助対応車	1	1							
高規格救急自動車	9		3	1	1	1	1	1	1
指揮車	3	1	1					1	
広報車	1		1						
連絡車	1		1						
査察兼広報車	6		1	1	1	1	1	1	
資機材搬送車	2		1					1	
人員輸送車	1	1							
救急指導車	2		1					1	
救急普及啓発車	1							1	
訓練指導車	1							1	
ボートトレーラー	1		1						
除雪機(ホイールローダ)	6		1	1	1	1	1	1	

(2) 消防車両の現有と使用状況

令和3年4月1日現在

区分	呼称	車両種別	乗員(人)	登録番号	年式	型式	排気量cc	導入年月日	総重量kg	納入業者	型別	備考
消防本部	奥州本部指揮1	指揮車	5	平泉800さ1398	R. 2	ニッサンDBA-NT32	1,990	R2.11.16	1,825	水沢日産	4WD	
	奥州本部広報1	人員輸送車	15	岩手800さ7104	H. 14	トヨタKG-LH186B	2,980	H14.9.18	2,915	岩手トヨペット	4WD	
	奥州本部資機材1	水難救助対応車	6	平泉800さ1240	R. 1	ニッサンCBF-CS8E26	2,480	R1.11.28	3,375	水沢ポンプ製作所	水II型	4WD ボートローラー牽引仕様
	水沢ポンプ1	水槽付消防ポンプ車	6	平泉800は151	R. 2	日野2KG-GX2ABA	5,120	R2.1.9	11,990	古川ポンプ製作所	水II型	水槽容量2,000ℓ ホースカー付 CAFS
	水沢ポンプ2	普通消防ポンプ車	5	岩手800さ3079	H. 12	トヨタKG-HZJ79	4,160	H12.3.24	3,905	日本ドライケミカル	BD-I型	4WD
	水沢ポンプ3	水槽付消防ポンプ車	6	岩手800は1243	H. 23	日野BDG-GX7JGWA改	6,400	H23.3.24	10,810	古川ポンプ	水II型	水槽容量2,000ℓ CAFS
	水沢化学1	化学消防ポンプ車	6	岩手888ゆ1337	H. 7	日野KC-GD1JGBA	7,960	H7.12.27	9,880	日本ドライケミカル	II型	水槽容量1,800ℓ 葉槽500ℓ
	水沢梯子1	はしご付消防車	6	岩手800は889	H. 19	イペコ	5,860	H19.3.26	15,430	モリタテクノス	30m級	先端屈折伸縮式 4WS
	水沢救助1	救助工作車	6	岩手800は1226	H. 22	日野BDG-GX7JGWA改	6,400	H23.2.28	12,300	日本機械工業	II型	照明、クレーン、ウインチ等付
	水沢タンク1	大型水槽車	3	岩手800は1147	H. 23	BDG-FR1APYA改	8,860	H22.1.22	21,945	日本機械工業	II型	水槽容量10,000ℓ A-2級ポンプ付
水沢消防署	水沢救急1	高規格救急車	7	岩手800さ1032	H. 30	トヨタCBF-TRH226S	2,690	H30.11.20	3,225	岩手トヨタ	高規格	4WD
	水沢救急2	高規格救急車	7	岩手800す6466	H. 23	トヨタCBF-TRH226S	2,690	H23.11.29	3,265	岩手トヨタ	高規格	4WD
	水沢救急3	高規格救急車	7	岩手800す2235	H. 19	トヨタCBF-TRH226S	2,690	H19.3.7	3,295	岩手トヨタ	高規格	4WD
	水沢指揮1	指揮車	5	岩手800さ3076	H. 12	ニッサンGF-ALWE50	3,270	H12.3.24	2,375	水沢日産	4WD	4WD
	水沢広報1	査察兼広報車	4	岩手800あ1017	H. 13	三菱GF-H474	650	H13.5.31	1,070	岩手日産	4WD	寄贈車(納ツクハ)
	水沢広報2	連絡車	4	平泉580え400	H. 30	ホンダABA-HM4	650	H30.4.20	1,290	奥羽ホンダ販売株式会社	4WD	寄贈車(株式会社オノデラデザイン)
	水沢広報3	査察兼広報車	5	岩手800さ7363	H. 14	ニッサンUA-BNK12	1,380	H14.11.14	1,295	水沢日産	4WD	4WD
	救急指導水沢1	救急指導車	7	岩手88す9958	H. 10	トヨタGB-VCH38S	3,370	H10.3.12	3,065	岩手トヨタ	4WD	4WD
	水沢資機材1	資機材搬送車	3	平泉800さ1292	R. 2	日野2KG-XZU75M	4,000	R2.3.23	5,925	岩手総合商事	4WD	4WD
	ボートローラー	ボートローラー	1	岩手800さ256	H. 16	SOREX BOAT18F	480	H16.12.9	480	株式会社マリネット		
前沢分署	除雪機	ホイールローダー	1	奥州市	H. 20	三菱重工製WS210A	1,490	H19.11.8		機械商事株式会社		
	前沢ポンプ1	水槽付消防ポンプ車	6	岩手800は975	H. 20	日野BDG-GX7JGWA改	6,400	H20.2.8	10,390	日本機械工業	水II型	水槽容量2,000ℓ
	前沢救急1	高規格救急車	7	岩手800す4846	H. 22	トヨタCBF-TRH226S	2,690	H22.2.17	3,275	岩手トヨタ	高規格	4WD
	前沢広報1	査察兼広報車	5	岩手800す4190	H. 21	ニッサンDBA-NE11	1,490	H21.5.1	1,455	水沢日産	4WD	4WD
	除雪機	ホイールローダー	1	奥州市2	H. 20	三菱重工WS210A	1,496	H20.10.20		機械商事株式会社		
	金ヶ崎ポンプ1	水槽付消防ポンプ車	6	平泉800は53	H. 27	日野SDG-GX7JGAA改	6,400	H27.12.25	10,910	岩手総合商事	水II型	4WD 水槽容量2,000ℓ ホースカー付
	金ヶ崎救急1	高規格救急車	7	平泉800さ1368	R. 2	トヨタ3BF-TRH226S	2,690	R2.9.22	3,295	岩手トヨタ	高規格	4WD
	金ヶ崎広報1	査察兼広報車	5	岩手800た312	H. 11	トヨタGG-AE109V	1,580	H11.3.25	1,700	トヨタカローラ南岩手	4WD	4WD
	除雪機	ホイールローダー	1	金ヶ崎町11	H. 21	古川FL303-2	1,496	H21.10.23		東亜リース株式会社		
	胆沢ポンプ1	水槽付消防ポンプ車	6	岩手800は330	H. 13	日野KK-GX1JGDA改	7,960	H13.7.10	9,850	岩手ポンプ	水II型	4WD 水槽容量2,000ℓ ホースカー付
衣川分署	胆沢救急1	高規格救急車	7	岩手800す5690	H. 23	トヨタCBF-TRH226S	2,690	H23.3.18	3,325	岩手トヨタ	高規格	4WD
	胆沢広報1	査察兼広報車	7	岩手800さ3354	H. 15	ホンダLA-RN2	1,660	H15.8.4	1,825	ホンダプリモ南岩手	4WD	4WD
	除雪機	ホイールローダー	1	奥州市ら63	H. 25	SA-TF37A	1,499	H25.10.29		東亜リース株式会社		
	衣川ポンプ1	水槽付消防ポンプ車	6	岩手800は61	H. 10	日野KC-GX1JGGA改	7,960	H10.11.11	9,430	(日本損害保険協会)	水II型	4WD 水槽容量2,000ℓ ホースカー付
	衣川救急1	高規格救急車	7	岩手800す7885	H. 25	トヨタCBF-TRH226S	2,690	H25.2.28	3,285	岩手トヨタ	高規格	4WD
	衣川広報1	査察兼広報車	7	岩手800す2723	H. 19	ホンダDBA-GB2	1,490	H19.9.24	1,745	ホンダプリモ南岩手	4WD	4WD
	除雪機	ホイールローダー	1	奥州市11	H.22	CAT901B	1,496	H22.9.30		機械商事株式会社		
	江刺ポンプ1	普通消防ポンプ車	5	平泉800さ330	H. 29	日野TKG-XZU685M	4,000	H29.11.9	6,325	古川ポンプ	OD-I型	4WD
	江刺救急1	高規格救急車	7	平泉800さ997	H. 30	トヨタCBF-TRH226S	2,690	H30.2.20	3,185	岩手トヨタ	高規格	4WD
	江刺指揮1	指揮車	5	岩手800す9404	H. 24	ニッサンDBA-NY12	1,490	H26.9.26	1,675	水沢日産	4WD	4WD
江刺消防署	江刺資機材1	資機材搬送車	3	岩手800さ6181	H. 14	いすゞKK-NPS72LN	4,980	H14.2.8	4,460	文林商会		
	江刺広報1	査察兼広報車	5	岩手800さ4651	H. 13	スバルGF-SF5	1,990	H13.3.22	1,685	岩手スバル	4WD	4WD
	江刺タンク1	大型水槽車	3	岩手800は410	H. 14	日野KL-F54FFPA	20,780	H14.3.29	21,975	GM いちはら	II型	水槽容量10,000ℓ 小型可搬ポンプ付
	江刺化学1	化学消防ポンプ車	6	岩手800さ1669	H. 11	三菱KC-FK628E改	8,200	H11.7.30	7,990	GM いちはら	I型	水槽容量1,000ℓ 葉槽300ℓ ホースカー付
	救急指導江刺1	救急指導車	7	平泉800さ318	H. 21	CBF-TRH226S	2,690	H21.1.28	3,275	岩手トヨタ	4WD	4WD
	救急普及啓発車	救急普及啓発車	7	平泉800さ14	H. 26	ニッサンABG-DVM41	4,470	H26.11.20	4,595	(救急振興財団)		
	けすゾウ	訓練指導車	3	岩手100さ6782	H. 15	マツダTC-SYE4T	1,990	H15.8.21	3,295	(まぐじ協会)		
	除雪機	ホイールローダー	1	奥州市12	H. 23	古川FL303-3	1,499	H23.10.28		東亜リース株式会社		
	江刺東ポンプ1	普通消防ポンプ車	5	岩手800す3202	H. 20	日野BDG-XZU378M	4,000	H20.3.20	6,225	モリタテクノス	OD-I型	4WD CAFS
	江刺東救急1	高規格救急車	7	岩手800す4845	H. 22	トヨタCBF-TRH226S	2,690	H22.2.17	3,275	岩手トヨタ	高規格	4WD

(3) 緊急消防援助隊登録車両

令和3年4月1日現在

登録部隊	呼称	車両種別	登録人数	登録番号	部隊登録年月
消火部隊	水沢ポンプ3	水槽付消防ポンプ車水Ⅱ型	5	岩手800は1243	平成26年4月
	前沢ポンプ1	水槽付消防ポンプ車水Ⅱ型	5	岩手800は975	平成20年4月
	金ヶ崎ポンプ1	水槽付消防ポンプ車水Ⅱ型	5	平泉800は53	平成28年4月
救助小隊	江刺化学1	化学消防ポンプ車Ⅰ型	5	岩手800さ1669	平成16年4月
	水沢救助1	救助工作車Ⅱ型	5	岩手800は1226	平成23年3月
救急小隊	水沢救急1	高規格救急車	3	平泉800さ1032	平成31年4月
	衣川救急1	高規格救急車	3	岩手800す7885	平成29年4月
	江刺救急1	高規格救急車	3	平泉800さ897	平成30年2月
後方支援小隊	水沢資機材1	資機材搬送車	3	平泉800さ1292	令和2年4月
	江刺資機材1	資機材搬送車	3	岩手800さ6181	平成19年4月
特殊装備小隊	水沢梯子1	30m級はしご付消防車	5	岩手800は889	平成19年4月

## 2 月別風速・風向・雨量状況

令和2年中

区 分		計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
風速 (m/s)	平均風速 (m/s)	2.2	2.2	2.3	2.7	2.9	2.4	2.2	1.8	1.8	2.1	1.6	2.1	1.9
	2未満	14.7	17	11	9	5	6	13	20	21	20	23	16	15
	2～4未満	14.3	10	18	17	22	24	17	11	10	7	8	11	16
	4～6未満	1.4	4	0	4	2	1	0	0	0	3	0	3	0
	6～10未満	0.2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	10以上	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
風向 (9時観測)	東	1.2	1	2	0	2	1	2	1	0	1	2	1	1
	西	0.7	0	2	0	1	1	0	0	0	2	2	0	0
	南	3.9	1	3	1	5	7	3	8	8	5	3	1	2
	北	3.8	5	4	6	2	2	4	4	1	4	7	2	5
	北 東	5.2	8	6	5	3	6	1	3	4	5	7	8	6
	北 西	7.7	9	7	12	8	6	9	5	6	7	5	10	8
	南 東	3.5	1	4	2	4	3	4	3	6	3	2	5	5
	南 西	4.1	4	1	3	5	5	7	7	6	3	3	3	2
	無 風	0.5	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
雨量	1日平均 (mm)	2.8	1.1	0.8	1.9	2.3	1.3	1.8	9.0	3.9	4.7	1.9	1.1	3.3
	月累計 (mm)	84.3	35.0	23.0	58.0	69.0	41.5	54.0	278.5	120.0	139.5	58.5	32.0	103.0
	1mm未満	21.8	25	24	23	22	23	24	9	23	22	22	23	21
	1～10未満	6.0	5	4	7	4	7	4	14	5	3	8	6	5
	10～30未満	2.2	1	1	0	4	1	2	5	2	4	0	1	5
	30～50未満	0.4	0	0	1	0	0	0	2	0	1	1	0	0
	50以上	0.2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0

### 3 天気 (令和2年1月1日～令和2年12月31日)

☀はれ ☁くもり ☂あめ 🍷ゆき

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1日	☁	☁☂	☁	☂	☀☁	☀	☂☁	☀☁	☁	☁	☀	☁
2日	☀☁	☁	☁☂	☁	☁	☀	☁☂	☁☀	☀	☀	☂☁	☁
3日	☁☂	☁☂	☁☀	☂	☀	☀	☁☀	☁☀	☁	☁	☀	☂☂
4日	☁	☀☂	☁☂	☀	☁	☀	☁☂	☁☀	☁	☀☁	☂☁	☁
5日	☁	☂☁	☁☂	☁☂	☀	☀	☁☂	☁☀	☂	☁	☀	☁
6日	☁	☀☁	☁☂	☁	☁☂	☀	☁☂	☁	☂	☁☀	☁	☁
7日	☁	☁	☀	☁☂	☀	☀	☁☂	☁☂	☁	☁	☁	☀
8日	☁	☀☁	☀☁	☀☂	☀	☀	☂☁	☁	☀	☁	☀	☁☂
9日	☀	☁	☁☂	☀☂	☁	☀	☁☂	☁☂	☀	☁	☁	☀
10日	☁	☀☁	☂	☀☁	☀	☀	☁☂	☀	☁☂	☁☂	☁☂	☁
11日	☀	☁	☁☂	☀	☀	☁☂	☁☂	☀	☁	☁	☀	☀
12日	☁	☀☂	☁	☀	☀	☀	☁☂	☁	☁	☁☂	☀	☁
13日	☁☀	☁	☀☁	☀	☀	☀	☁☂	☀	☁☂	☀	☀	☂☂
14日	☁	☁	☁	☀	☀	☀	☁☂	☁☂	☂	☁☂	☀	☂☂
15日	☁☂	☁	☀☂	☀	☀	☀	☁	☀☁	☁	☀	☀	☀☂
16日	☁	☂	☁	☀	☀	☀☂	☁	☀☂	☀	☀	☀	☂☂
17日	☁	☁	☁☂	☀	☁	☀	☁	☀☁	☁	☂☁	☀	☀☂
18日	☁	☁☂	☁	☂	☀	☀☂	☁	☀	☁☂	☀	☁	☁
19日	☀☂	☁	☀	☀	☂	☁	☁	☀☁	☁☀	☁	☀	☀☂
20日	☂☁	☁	☁	☂	☁	☀☂	☁	☀	☁	☀	☂	☁☂
21日	☁	☁	☁☂	☀	☂	☀	☁	☀☁	☀	☀	☀	☁☂
22日	☁	☁☂	☂☁	☁	☂	☀☂	☀	☁	☁	☀	☁	☁
23日	☁	☂☂	☁	☀☂	☂	☀	☁	☀	☁☂	☂	☁	☁☂
24日	☁	☁☂	☀☁	☁	☁	☀☂	☀	☀	☁	☁☂	☁☂	☁
25日	☀	☀	☀	☁☀	☂	☁☂	☁☂	☀	☁☂	☂	☁	☁☂
26日	☁	☁☂	☀☁	☀	☁	☀☂	☀	☀	☁☂	☀	☁	☁
27日	☀	☀	☀	☁☂	☀	☁	☁	☀	☁☀	☀	☀☂	☁☂
28日	☀☂	☁	☁☀	☀	☀	☁☂	☀	☀	☀☁	☀	☁	☁
29日	☁	☀	☀	☁☂	☀	☁	☁	☀	☁☀	☀☂	☁	☁
30日	☁☂	/	☁	☁	☀	☁☂	☀☁	☁☂	☀	☀	☀☁	☂☂
31日	☂☁	/	☀	/	☀	/	☁	☀	/	☀	/	☁

## 4 温度 (令和2年1月1日～令和2年12月31日)

上段:最高気温、下段:最低気温(°C)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1日	3.8	6.0	8.2	14.1	21.0	24.3	27.1	29.9	25.4	18.0	15.2	5.4
	-1.6	2.2	0.7	8.5	11.5	15.7	20.3	20.4	19.3	12.9	2.7	1.6
2日	4.3	6.1	6.2	11.2	27.4	26.5	26.7	28.0	29.3	23.8	13.9	8.1
	-1.8	-0.2	-2.5	6.7	11.5	18.5	19.6	20.6	21.7	13.7	10.5	0.0
3日	2.2	9.5	9.4	16.4	30.7	27.7	28.9	29.0	31.5	21.5	15.4	3.5
	-2.1	-3.1	1.3	2.6	12.8	16.1	18.2	18.6	23.2	16.5	6.8	0.0
4日	2.5	3.4	4.9	17.3	25.4	26.9	19.9	32.9	32.4	21.4	10.3	5.2
	-2.2	-2.0	-2.1	1.0	15.4	16.6	17.0	22.4	25.7	15.6	4.2	0.4
5日	1.9	0.2	8.5	9.4	20.3	29.5	23.0	33.5	28.8	19.9	14.6	7.2
	-3.4	-4.2	1.1	1.9	10.3	18.9	16.9	22.0	21.5	12.3	4.5	-3.1
6日	5.2	-2.3	6.0	9.1	13.4	25.7	24.5	32.8	28.2	19.1	16.1	9.0
	-0.7	-6.6	1.5	1.3	9.3	15.8	19.0	22.9	20.4	10.3	6.5	-1.1
7日	2.6	3.0	8.5	12.7	17.2	26.1	26.4	27.6	33.2	18.3	12.7	7.9
	-5.0	-5.6	0.2	3.1	6.6	13.4	20.6	22.5	24.2	9.0	4.7	2.3
8日	2.3	1.8	10.8	17.2	22.8	27.3	24.9	23.6	35.5	13.7	18.0	6.3
	-1.2	-4.3	1.0	-0.3	5.5	14.8	20.8	20.1	24.5	10.9	8.1	2.0
9日	5.3	-1.1	14.8	11.3	20.6	30.2	28.8	24.9	33.0	17.8	8.9	6.2
	1.2	-7.5	7.0	4.1	10.0	16.7	20.0	19.8	23.9	9.1	2.5	-1.5
10日	5.2	0.7	13.7	7.8	20.5	33.9	27.8	33.6	28.3	18.3	5.2	4.7
	0.8	-5.3	9.5	3.0	13.1	15.3	20.2	22.5	22.0	11.1	1.3	-2.6
11日	7.3	2.6	14.2	12.0	23.8	26.4	26.6	35.7	29.7	21.5	7.2	7.4
	-0.2	-4.7	2.2	2.4	15.7	19.6	21.0	22.8	21.6	14.9	-0.4	-0.1
12日	3.9	8.6	9.4	14.0	24.2	28.0	21.8	32.0	24.3	20.3	10.6	8.5
	-2.5	-6.0	0.6	-0.3	10.6	20.5	17.9	24.0	18.5	16.2	-3.3	0.8
13日	5.4	6.6	14.8	9.6	20.9	26.2	20.0	32.2	25.6	22.0	13.1	4.6
	-2.4	-0.6	-1.9	4.0	8.4	17.4	16.4	23.5	17.3	12.4	-1.5	-1.5
14日	4.3	11.8	6.3	11.8	20.7	27.9	19.5	30.5	20.8	19.9	12.4	-0.4
	-2.0	6.1	-1.1	2.0	8.3	15.2	17.6	20.6	16.5	10.2	4.2	-4.0
15日	3.8	9.3	6.5	16.7	25.3	27.4	21.3	32.3	27.2	16.2	14.4	-2.8
	-1.1	1.1	-0.3	5.4	9.8	19.5	16.5	22.6	18.2	9.4	-0.3	-5.5
16日	3.4	2.7	6.7	12.8	22.0	26.3	19.5	32.3	27.2	16.8	18.0	-2.8
	-0.2	0.5	0.3	2.3	13.1	18.1	15.8	23.5	17.6	6.3	4.7	-5.0
17日	4.7	8.6	6.5	14.7	22.7	24.3	22.5	27.0	27.6	13.1	13.5	-2.1
	-2.0	2.2	-0.6	0.7	15.5	16.9	16.9	22.9	19.5	9.2	2.5	-7.9
18日	1.9	4.8	10.8	11.1	18.3	26.2	23.1	30.5	25.9	18.7	11.6	2.2
	-4.0	0.7	2.5	6.0	12.8	14.3	17.9	22.0	19.9	8.3	1.7	-2.5
19日	5.2	5.2	18.3	13.9	13.1	24.9	28.4	33.4	26.1	17.9	20.1	-0.1
	-4.1	0.6	-0.5	6.6	7.6	18.2	20.0	20.9	17.1	8.4	5.8	-5.4
20日	7.5	6.3	10.9	10.5	10.0	24.7	31.3	35.3	25.4	19.0	16.4	-2.5
	0.0	-0.9	4.7	6.8	6.4	16.1	20.7	21.6	16.7	6.9	13.1	-5.7
21日	2.3	7.7	13.9	13.7	11.5	25.4	25.0	34.2	25.1	18.8	13.9	0.0
	-0.8	-2.8	5.3	5.3	7.5	12.8	19.6	21.3	15.3	4.4	4.4	-4.7
22日	5.7	8.3	10.8	9.5	13.3	23.4	28.8	31.0	24.9	18.8	12.5	1.8
	-2.4	-0.3	4.2	3.2	8.2	16.8	19.6	22.8	12.8	10.8	1.8	-1.9
23日	3.1	7.0	8.8	12.2	16.7	28.8	31.3	30.4	24.9	16.5	10.4	4.3
	-3.4	0.2	0.2	3.5	10.8	17.0	21.5	22.6	15.9	13.3	1.9	-2.7
24日	8.5	9.0	7.8	9.3	23.4	22.2	28.8	32.2	22.3	14.4	7.7	9.0
	-0.6	0.9	-1.4	2.8	14.5	16.6	19.1	22.7	16.2	8.2	2.2	2.3
25日	2.3	9.7	9.8	15.4	25.5	18.3	24.2	31.6	17.6	15.6	8.1	4.5
	-1.1	3.5	1.4	2.0	15.9	16.2	20.3	21.2	15.1	8.0	0.5	-2.4
26日	4.2	4.7	14.3	16.7	24.8	18.5	26.5	32.9	20.7	15.5	11.9	1.4
	-3.4	0.3	1.3	6.6	14.7	16.9	20.5	22.7	15.8	8.7	1.6	-3.3
27日	5.9	4.6	17.4	13.3	24.1	28.2	28.7	32.3	19.2	16.7	8.0	2.8
	-3.7	-0.1	-0.1	4.0	15.4	17.3	19.9	22.8	14.9	6.6	1.4	-6.9
28日	5.8	4.1	11.7	14.2	21.0	26.6	21.2	34.5	22.5	16.1	7.2	2.9
	-0.5	-2.8	4.7	1.2	13.0	18.5	19.1	26.4	12.6	5.3	0.7	-3.5
29日	6.1	8.0	7.2	17.4	24.8	24.5	24.4	35.6	22.4	16.1	7.2	5.0
	1.6	0.0	-0.8	4.4	10.6	17.3	18.6	25.3	10.2	7.9	1.9	0.7
30日	6.8		12.0	19.8	29.0	22.6	24.7	29.0	22.0	11.4	8.0	3.6
	3.8		-3.2	4.9	11.6	17.2	19.0	18.7	12.0	4.9	1.2	-3.9
31日	4.7		15.2		28.4		24.2	24.1		15.8		-3.6
	1.7		-1.1		12.9		19.8	17.9		2.6		-7.5

年間最高気温 8月11日 35.7°C、最低気温 12月17日 -7.9°C

# 5 無線系統図

固定局 8局 8装置 (5W×5 2.5W×1  
0.4W×2)

基地局 5局 16装置 (10W×5 2.5W×8  
1W×2 0.5W×1)

陸上局 10W卓上型 9台 (市・町各1台含む)  
10W車載型 44台  
5W可搬型 2台  
2W携帯型 83台

## 金ヶ崎分署

しょうぼうかねがさき1 卓上型  
かねがさきポンプ1 ポンプ車  
かねがさききゆうきゆう1 救急車  
かねがさきこうほう1 査察兼広報車  
かねがさきけいたい1~4 携帯無線

## 胆沢分署

しょうぼういさわ1 卓上型  
いさわポンプ1 ポンプ車  
いさわきゆうきゆう1 救急車  
いさわこうほう1 査察兼広報車  
いさわけいたい1~4 携帯無線

## 江刺消防署

しょうぼうえさし1 卓上型  
えさしき1~2 指揮車  
えさしポンプ1 ポンプ車  
えさしかがく1 化学車  
えさしたんく1 大型水槽車  
えさしきゆうきゆう1 救急車  
えさししきざい1 資機材搬送車  
えさしこうほう1 査察兼広報車  
えさしけいたい1~11 携帯無線  
えさしかはん1 可搬無線

## 東分遣所

しょうぼうえさしひがし1 卓上型  
えさしひがしポンプ1 ポンプ車  
えさしひがしきゆうきゆう1 救急車  
えさしひがしけいたい2~3 携帯無線

## 衣川分署

しょうぼうころもがわ1 卓上型  
ころもがわポンプ1 ポンプ車  
ころもがわきゆうきゆう1 救急車  
ころもがわこうほう1 査察兼広報車  
ころもがわけいたい1~4 携帯無線

## 前沢分署

しょうぼうまえさわ1 卓上型  
まえさわポンプ1 ポンプ車  
まえさわきゆうきゆう1 救急車  
まえさわこうほう1 査察兼広報車  
まえさわけいたい1~4 携帯無線

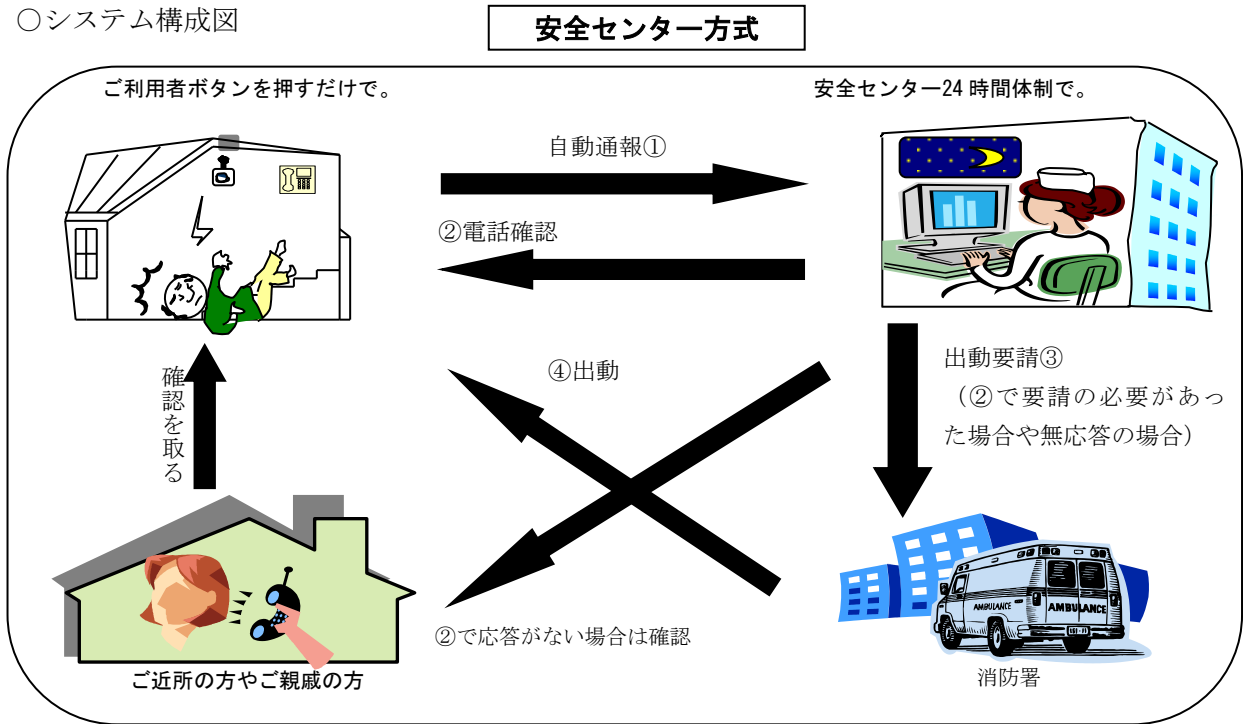
## 消防本部・水沢消防署

おうしゆうほんぶ1 卓上型  
みずさわしき1~4 指揮車  
みずさわポンプ1 ポンプ車  
みずさわポンプ2 ポンプ車  
みずさわポンプ3 ポンプ車  
みずさわかがく1 化学車  
みずさわたんく1 大型水槽車  
みずさわきゆうじよ1 救急車  
みずさわしご1 工事車  
みずさわきゆうきゆう1 救急車  
みずさわきゆうきゆう2 救急車  
みずさわきゆうきゆう3 救急車  
みずさわきざい1 資機材搬送車  
みずさわこうほう1 査察兼広報車  
みずさわこうほう2 査察兼広報車  
みずさわこうほう3 査察兼広報車  
おうしゆうほんぶしき1 指揮車  
おうしゆうほんぶこうほう1 広報車  
おうしゆうほんぶしきざい1 資機材搬送車  
みずさわけいたい1~22 携帯無線  
いわておうしゆう1~32 可搬無線  
みずさわかはん1 可搬無線



## 6 緊急通報装置を設置している世帯

○システム構成図



○利用者数

(令和2年12月31日現在)

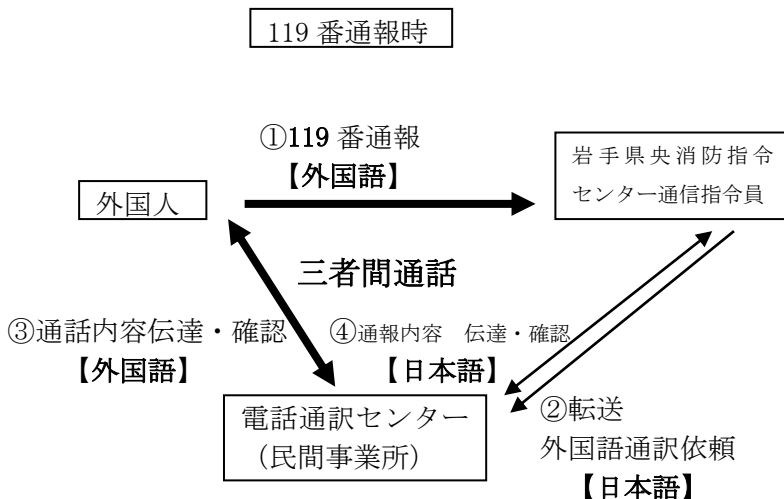
水沢	江刺	前沢	金ヶ崎町	胆沢	衣川	計
90名	108名	30名	35名	32名	22名	317名

## 7 多言語通訳サービス (平成29年10月1日運用開始)

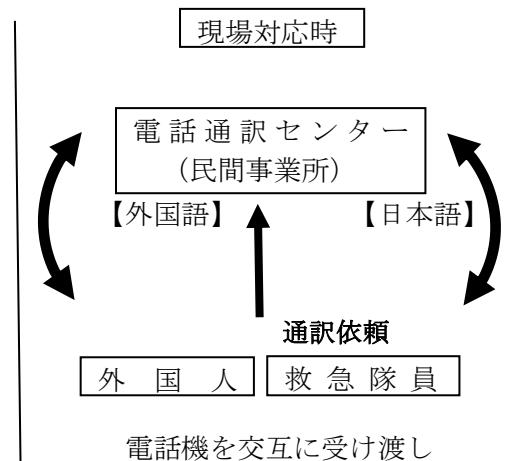
外国人からの119番通報時及び外国人のいる救急現場での活動時等において、24時間365日、迅速かつ的確に対応するため、電話通訳センターを介して多言語通訳サービスを運用しています。

なお、サービスの対象言語は、英語、中国語、韓国語、スペイン語及びポルトガル語の5か国語です。

### ○通信指令センター(三者間同時通訳の流れ)



### ○現場救急隊



## 8 救急ボイストラ(多言語音声翻訳アプリ)サービス (平成30年12月28日運用開始)

救急現場で救急隊員が音声翻訳アプリケーションを使用し、外国人傷病者と円滑なコミュニケーションを図ることが可能になるサービスです。救急用のフレーズや使用頻度が高い「定型文」を登録できるなど、救急現場特有の会話を外国人に短時間で伝える機能を有しています。

※定型文有りの対応言語は15言語で、英語、中国語、韓国語、タイ語、フランス語、スペイン語、インドネシア語、ベトナム語、ミャンマー語、ロシア語、マレー語、ドイツ語、ネパール語、ブラジルポルトガル語、クメール語です。

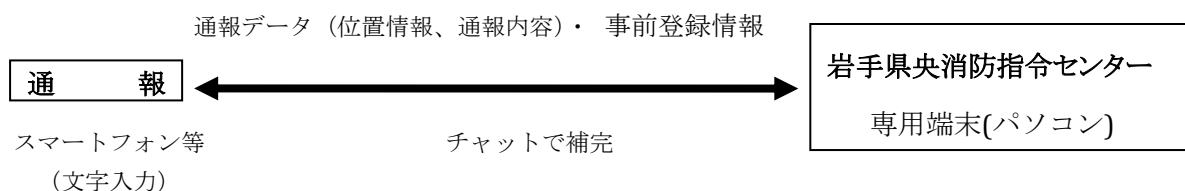
※定型文無しの対応言語は14言語で、アラビア語、イタリア語、ウルドゥ語、オランダ語、シンハラ語、デンマーク語、トルコ語、ハンガリー語、ヒンディ語、フィリピン語、ポーランド語、ポルトガル語、モンゴル語、ラーオ語です。

## 9 Net119 緊急通報について

会話に不自由な聴覚・言語機能障害者がスマートフォンなどの画面上のボタン操作や文字入力でも119番通報を行える「聴覚・言語障害者向けの緊急通報システム」です。利用には、事前登録が必要です。

なお、旅行や出張でNet119未導入消防本部や異なる業者のシステムを運用している消防本部管轄内で119番通報した場合は、登録してある岩手県央消防指令センターに入電します。

### ○通報の流れ(イメージ)



### ○消防本部管轄内における Net119 登録者数

(令和3年3月31日現在)

本部名	登録者数(名)
奥州市	22名
金ヶ崎町	14名
合計	36名

## 10 通信施設の状況

令和3年4月1日現在

区 分		計	消防本部 水沢消防署	前沢分署	金ヶ崎分署	胆沢分署	衣川分署	江刺消防 署	東分遣所	基地局	奥州市 金ヶ崎町
指令装置	データメンテナンス装置	1	1								
	住民基本台帳情報入力用装置	2	1		1						
	指令情報出力装置	9	2	1	1	1	1	2	1		
	支援情報システムサーバー	3	3								
	可搬型支援情報端末	10	2	1	1	1	1	2	2		
	署所端末装置	8	2	1	1	1	1	1	1		
	無線バックアップ用受令機	7	1	1	1	1	1	1	1		
表示盤	災害状況表示盤	8	5					3			
	災害状況表示盤制御装置	10	6					4			
気象情報収集装置		1	1								
災害状況等自動案内装置		1	1								
車両運用端末装置		53	23	4	4	4	4	11	3		
電源装置	直流電源装置	6	1							5	
	DC/ACインバータ	8	3							5	
	SPD開閉器盤	6	1							5	
	発動発電機	2								2	
	携行型発動発電機	3								3	
	無停電電源装置	8	2	1	1	1	1	1	1		
サイレン吹鳴装置	親局	1	1								
	子局	5									5
無線設備	基地局無線装置	5								5	
	簡易基地局無線装置	3								3	
	簡易多重無線装置	2	1							1	
	無線回線制御装置	1	1								
	遠方監視装置	2	2								
	簡易無線統制台	1	1								
	卓上型半固定移動局無線装置	9	1	1	1	1	1	1	1		2
	車載型移動局無線装置	44	21	3	3	3	3	9	2		
	携帯型移動局無線装置	83	54	4	4	4	4	11	2		
	可搬型移動局無線装置	2	1					1			
	車載型受令機	3	2					1			
防災広報設備	前面投影式プロジェクタ	1	1								
	電動昇降式スクリーン	1	1								
	スイッチャ	1	1								
	デジタルビデオレコーダ	1	1								
	書画カメラ	1	1								
その他	一般加入電話(回線)	25	12	2	2	2	2	4	1		
	一般FAX	9	3	1	1	1	1	1	1		
	有線放送電話	1		1							
	衛星携帯電話	12	6		1	1	1	2	1		
	携帯電話	16	8	1	1	1	1	3	1		
	自動車FAX	1	1								
	庁内放送設備	7	1	1	1	1	1	1	1		
	県防災行政情報端末	1	1								
	県防災行政無線FAX	1	1								
	構内交換機内線電話器	51	34					17			

## 11 119番月別受理件数

令和2年中(件)

受付種別 月別	合 計	火 災	救 急	救 助	その他
1 月	632	9	483	5	135
2 月	495	9	367	3	116
3 月	540	10	393	3	134
4 月	452	11	335	3	103
5 月	466	15	336	2	113
6 月	541	18	362	3	158
7 月	503	4	362	1	136
8 月	591	0	467	7	117
9 月	518	7	367	3	141
10 月	573	8	421	3	141
11 月	489	7	353	7	122
12 月	632	6	477	3	146
計	6,432	104	4,723	43	1,562

## 12 救助工作車積載資機材

令和3年4月1日現在

	資 機 材 名		資 機 材 名		資 機 材 名	
一般救助資機材	ステンレス製三連はしご	破壊用器具	シートベルトカッター	山岳救助用器具	スタティックロープ	
	チタン製かぎ付きはしご		削岩機		ロープ登降器	
	空気式救命索発射銃		鉋		エイト環	
	サバイバースリング		万能斧		カラビナ	
	ロープ(小綱, 15, 20, 30, 50m)		ハンマー		オープンスリング	
	ステンレス製カラビナ		ハンマードリル		ウェビング	
	スーパーカラビナ	測定用器具	ストライカー	その他の救助用具	アズテック	
	エバックハーネス		マルチガス測定器		投光器	
	レスキューブライドル		γ線及び中性子線量計		発電機	
重量物排除器具	滑車	器具	γ線及びX線用線量率計		その他の救助用具	拡声器
	可搬式ウインチ		表面汚染検査計			コードリール
	油圧式スプレッダー		光学距離測定器			インパクトドライバー
	ラムシリンダー		音響発光式検電器			工具セット
	マット式空気ジャッキ	呼吸器具保護	空気呼吸器			ステップチョーク
	電動式コンビツール		空気ボンベ			ロックブロック
	マンホール救助器具		送排風機			当て木
	ラムサポート	機探索	簡易画像探索機			消火器
	スリング(3, 5m)		熱画像直視装置			外傷セット
	シャックル	隊員保護器具	陽圧式化学防護服	バール		
チェーンフック	放射線防護服		剣先スコップ			
ワイヤー	耐熱服		鳶口			
切断器具	ハンドポンプ		耐電手袋	エアバックセーフ		
	油圧式カッター		耐電衣	ガラス飛散防止シート		
	エンジンカッター	耐電ズボン	バックボード			
	チェーンソー	耐電長靴	シーネ			
	レシプロソー	防塵メガネ	ネックカラー			
	酸素溶断器	安全帯	車輪止め			
器具	空気鋸	水資難機材助	救命胴衣(PFD)	その他の救助用具	エッジプロテクター	
	空気切断機		救命浮環			
	グラスマスター		スローバック			
	ペダルカッター	山岳救助器具	ワイヤーバスケット担架			
ドアラム	SKED担架					
鉄筋カッター	シットハーネス					
のこぎり	フルボディハーネス					

### 13 主要消防資機材の保有状況

令和3年4月1日現在

区 分		消防本部・水沢消防署	前沢分署	金ヶ崎分署	胆沢分署	衣川分署	江刺消防署	東分遣所	合計
消 火	ダブルコントロールノズル	10	4	7	4		3	1	29
	ガンタイプノズル	2	1	1		1	3	2	10
	無反動ノズル	1	1	5	1	1	6		15
	フォッグガン	6	1	1	1	1	5		15
	エアークラウドノズル	3	2	1	2	2	2		12
	スーパーピアシングノズル	1							1
	ラインプロポーションナー	1					1		2
	簡易発泡器	3					1		4
	泡消火薬剤ミラクルフォームα							11	11
	メガフォーム泡消火薬剤(水成膜泡)20	17	4	2	6	1	20		50
活 動 用	メガフォーム(水溶性液体火災用)			7					7
	キャブス用泡消火薬剤 マルチA 20ℓ	18	2	4		7	21		52
	クロロフォーム		3		1				4
	可搬動力ポンプ	2					1		3
	可搬式散水装置(ジェットシューター)	21	5	5	5	5	13	2	56
	ウォーターチャージャー	2					1		3
	ディスクストレナー	2	1	1			4	1	9
	エアータント	2							2
	ドーム型テント	1					1		2
	簡易担架式ベット	9					2		11
災 害 活 動 用	シュラフ	53							53
	オイルフェンス(10m)	5		1			2		8
	除細動器	6	2	1	1	2	2	1	15
	輸液ポンプ	1							1
	自動式人工呼吸器	4	1	1	1	1	1	1	10
	手動式人工呼吸器(バックマスク)	5	3	3	3	3	4	3	24
	自動式心マッサージ器	2	1	2	1	1	1	1	9
	携帯用酸素吸入器	5	2	2	1	1	2	1	14
	電動式吸引器	5	2	2	1	2	3	1	16
	喉頭鏡・鉗子セット	6	3	2	2	3	3	2	21
活 動 用	ビデオ喉頭鏡	1							1
	陰圧式固定マット(マジックギブス)	4	2	1	1	2	1	1	12
	全脊柱用固定器具(バックボード)	9	1	1	1	2	3	1	18
	上半身脊柱用固定器具(ケッド)	2	1	1	1	1	1		7
	スクープストレッチャー	15	1	1	1	1	1	1	21
	エアストレッチャー	4	1	1	1	2	1	1	11
	患者監視装置(モニタ)	4	1	1	1	1	1	1	10
	パルスオキシメーター	5	2	2	1	3	3	1	17
	カブノメータ	2	1	1	1	1		1	7
	血圧計(各種)	6	4	8	3	4	5	2	32
救 助 活 動 用	三連梯子	4	1	1	1	1	2	1	11
	カギ付梯子	2					1		3
	金属製折りたたみ梯子・ワイヤ梯子	1					1		2
	空気式救助マット	1							1
	サーバイバースリング	2		1			1		4
	エバックハーネス	4							4
	簡易縛帯	1					1	1	3
	平担架						1		1

区 分		消防本部・水沢消防署	前沢分署	金ヶ崎分署	胆沢分署	衣川分署	江刺消防署	東分遣所	合計	
救	重量物排除用器具	油圧ドアオープナー	1				1		2	
		可搬ウインチ	2				2		4	
		マット型空気ジャッキ	1				1		2	
		油圧スプレッダー	2				1		3	
		マンホール救助器具	1						1	
助	切断・破壊用器具	エンジンカッター	1				1		2	
		チェーンソー	1				1		2	
		レシプロソー	2				1		3	
		酸素溶断器	1				1		2	
		鉄線カッター	2	2			3	1	8	
		リングカッター	1	1	1	1	1	3		8
		コンビツール	1					1		2
		ハンマドリル	2							2
測定器具	マルチガス測定器	3	1	1	1	1	1		8	
	γ線及びX線用線量率計	8							8	
	個人用放射線量計	32							32	
呼吸器具保護	空気呼吸器(各種災害活動用)	36	4	5	4	4	14	3	70	
	空気ポンプ	81	8	10	8	8	32	6	153	
	送排風機	1					1		2	
隊員保護用器具	陽圧式化学防護服	5							5	
	放射線防護服	4							4	
	耐熱服	2					2		4	
	耐電手袋	8	8	1	4	1			22	
	耐電衣	7					3		10	
	耐電ズボン	7					3		10	
	耐電長靴	7					3		10	
	携帯警報器	5	4						9	
安全帯	20		3	4	2	9	3	41		
水難救助用資器材	ゴムボート	2							2	
	船外機	1							1	
	救命胴衣	24	12	8	8	10	9	3	74	
	救命胴衣(PFD)	22							22	
	救命浮輪	8	1	3	2	3	3	1	21	
	水中検索棒	5							5	
	マスク	10							10	
	フィン	10							10	
	ヘルメット	15							15	
	ナイフ	10							10	
	スローバック	15							15	
	ドライスーツ	24							24	
	ウェットスーツ	24							24	
山岳救助器具	バスケット型担架	3	1	1	1	1	3		10	
	アイゼン	6							6	
	シットハーネス	10							10	
	フルボディハーネス	5							5	
その他救助用器具	発電機(各種災害活動用)	10	1	1	1	1	8	1	23	
	投光器( " )	9	1	1	1	1	5	1	19	
	車輛移動器具	1					1		2	
	緩降機	2					1		3	

※救助工作車積載資機材を除く。





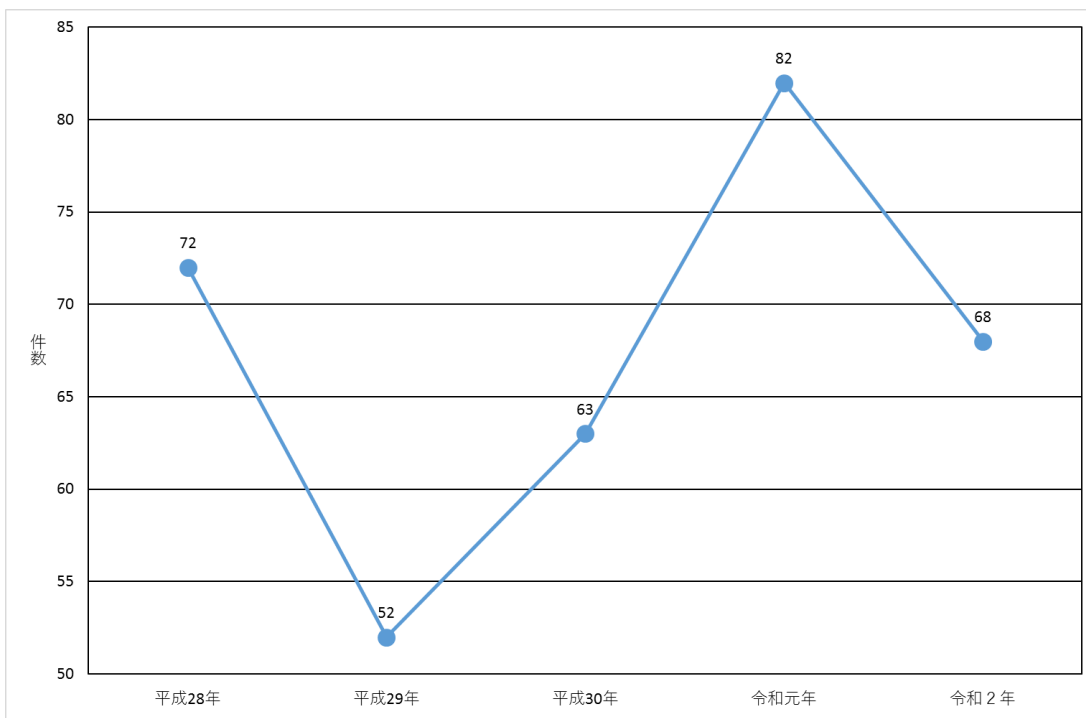
# IV 火災統計

# 1 火 災

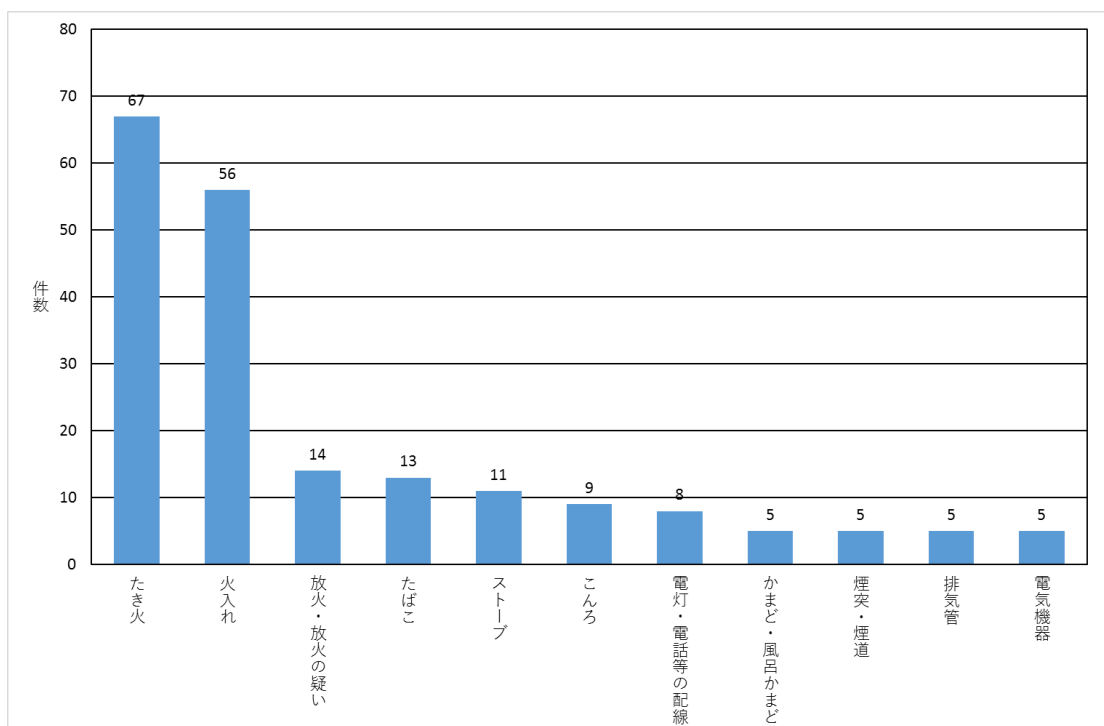
令和2年中の火災発生件数は68件で、その損害額は60,789千円となっている。令和元年と比較すると件数で14件減少し、損害額も19,567千円の減少となっている。

火災種別ごとの件数を前年と比較すると、建物火災は1件増加し、林野火災、車両火災及びその他の火災はそれぞれ8件、2件及び5件の減少となっている。

## (1) 火災の発生状況（過去5年）



## (2) 出火原因の状況（過去5年累計）



### (3) 火災の概要

区 分	令和2年中(A)	令和元年中(B)	増減(A)-(B)	増 減 率 (%)
出 火 件 数	68 件	82 件	△ 14 件	△ 17.1
建物火災	26	25	1	4.0
林野火災	5	13	△ 8	△ 61.5
車両火災	5	7	△ 2	△ 28.6
船舶火災	0	0	0	—
その他の火災	32	37	△ 5	△ 13.5
爆 発	0	0	0	—
爆 発	0	0	0	—
焼 損 棟 数	46 棟	48 棟	△ 2 棟	△ 4.2
全 焼 ※1	17	18	△ 1	△ 5.6
半 焼 ※2	2	3	△ 1	△ 33.3
部分焼 ※3	15	15	0	0
ぼ や ※4	12	12	0	0
建物焼損面積	2,068 m <sup>2</sup>	2,359 m <sup>2</sup>	△ 291 m <sup>2</sup>	△ 12.3
林野焼損面積	53 アール	96 アール	△ 43 アール	△ 44.8
罹 災 世 帯 数	22	19	3	15.8
全 損	5	7	△ 2	△ 28.6
半 損	1	1	0	0
小 損	16	11	5	45.5
罹 災 人 数	59 人	45 人	14 人	31.1
死 者	0 人	1 人	△ 1 人	△ 100
負 傷 者	15 人	16 人	△ 1 人	△ 6.3
損 害 額	60,789 千円	80,356 千円	△ 19,567 千円	△ 24.4
建 物	59,525	74,747	△ 15,222	△ 20.4
林 野	6	186	△ 180	—
車 両	1,028	4,805	△ 3,777	△ 78.6
船 舶	0	0	0	—
そ の 他	230	618	△ 388	△ 62.8
出 火 率	5.22	6.23	—	—

※1 建物の70%以上を焼損したもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。

※2 建物の20%以上70%未満を焼損したものをいう。

※3 全焼、半焼及びぼやに該当しないものをいう。

※4 建物の10%未満を焼損したもので、かつ、焼損床面積若しくは焼損表面積が1 m<sup>2</sup>未満のもの又は収容物のみを焼損したものをいう。

(4) 令和2年火災発生状況

区分	出火件数				爆発		焼損棟数				焼損面積		罹災世帯数			死傷者数			損害額 (単位: 千円)							
	建物	林野	車両	船舶	その他	爆発	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物	林野(a)	計	全損	半損	小損	罹災者数	死者	負傷者	計	建物	林野	車両	船舶	その他	
																										計
合計	68	26	5	5	0	32	46	17	2	15	12	2,068	53	22	5	1	16	59	15	0	15	59,525	6	1,028	0	230
1月	3	3					9	5		4		436		1		1	6	1	1		7,106		1		5	
2月	2	2					4	2		1		198		1			2	0			10,513				75	
3月	10	3	2	2		3	8	2	1	2	3	398	32	4	1	2	5	2	2		11,227	6	547		116	
4月	10	1	1	2		6	1			1			7	1		1	6	1	1		423		410			
5月	9	1	1			7	4	1		3	330	6	3	1		2	6	1	1		7,832				12	
6月	19	4	1	1		13	6	4	1	1	42	8	2	2		2	7	5	5		648		70		17	
7月	2	2					2		1	1	13		1	1		1	2	0			550					
8月	0						0						0	0				0			0					
9月	1	1					1			1			0	0				0			12					
10月	6	4				2	4	1		1	531		4	1		3	14	2	2		9,934					
11月	3	2				1	4	1		2	72		4	1		3	8	2	2		8,950				5	
12月	3	3					3	1		2	48		1			1	3	1	1		3,507					
水沢	19	9	2	2		6	9	1		3	41	14	5			5	16	4	4		3,931		410		2	
江刺	14	4	1	1		8	13	4		4	665	9	7	3		4	15	4	4		24,140	6	542		185	
前沢	12	5		1		6	4	1		1	551		3	1		2	8	4	4		10,441		70		6	
胆沢	13	3	2	1		7	11	5		6	201	30	4	1		3	12	3	3		10,243		6		5	
衣川	4	2				2	2	1			308		1			1	3	0			5,838					
金ヶ崎町	6	3				3	7	5	1	1	302		2			1	5	0			6,196				32	

(5) 四季別火災発生状況

区分	令和2年			令和元年		
	件数	割合 (%)	損害額 (千円)	件数	割合 (%)	損害額 (千円)
計	68	100	60,789	82	100	80,356
春季(3月~5月)	29	42.6	19,482	41	50.0	3,679
夏季(6月~8月)	21	30.9	1,285	17	20.7	24,119
秋季(9月~11月)	10	14.7	18,896	12	14.6	4,011
冬季(12月~2月)	8	11.8	21,126	12	14.6	48,547

(6) 曜日別火災発生状況

区分	令和2年			令和元年		
	件数	割合 (%)	損害額 (千円)	件数	割合 (%)	損害額 (千円)
日曜日	5	7.4	9,788	9	11.0	8,495
月曜日	10	14.7	15,681	10	12.2	4,832
火曜日	12	17.6	6,515	11	13.4	2,582
水曜日	6	8.8	14,840	22	26.8	35,601
木曜日	5	7.4	67	10	12.2	3,683
金曜日	17	25.0	12,832	10	12.2	23,024
土曜日	13	19.1	1,066	10	12.2	2,139
曜日不明	0	0	0	0	0	0

## (7) 時間別火災発生状況

令和2年中

区分 (時)	地域別出火件数							損害額 (千円)
	計	水沢	江刺	前沢	胆沢	衣川	金ヶ崎町	
0～1	0							0
1～2	0							0
2～3	1		1					10,511
3～4	0							0
4～5	0							0
5～6	0							0
6～7	2	2						181
7～8	4	2		1	1			1,218
8～9	4	2		1	1			67
9～10	6		1	1	2	1	1	163
10～11	4			2	2			72
11～12	8	1	4		3			253
小計(午前)	29	7	6	5	9	1	1	12,465
12～13	5	2	2				1	18,275
13～14	4		1		1	1	1	0
14～15	6	2	1	3				3,271
15～16	9	2	3	1	1		2	1,279
16～17	1		1					0
17～18	7	4		1	1	1		867
18～19	1						1	0
19～20	1			1				7
20～21	3	2				1		5,904
21～22	0							0
22～23	1			1				9,782
23～24	1				1			8,939
小計(午後)	39	12	8	7	4	3	5	48,324
不明	0							0
合計	68	19	14	12	13	4	6	60,789

## (8) 火災による損害状況

区分	出火件数		建物焼損面積		損害額			
	件数	出火率	総面積	1件当たり	総額	1件当たり	人口1人当たり	1世帯当たり
令和2年	68	5.22	2,068 m <sup>2</sup>	30.4 m <sup>2</sup>	60,789 千円	894 千円	467 円	1,170 円
水沢	19	3.43	41	2.2	3,931	207	71	165
江刺	14	5.08	665	47.5	24,140	1,724	876	2,218
前沢	12	9.24	551	45.9	10,441	870	804	2,251
胆沢	13	8.71	201	15.5	10,243	788	687	2,003
衣川	4	10.36	308	77.0	5,838	1,460	1,512	4,318
金ヶ崎町	6	3.86	302	50.3	6,196	1,033	398	1,016
令和元年	82	6.23	2,359	28.8	80,356	980	611	1,554
平成30年	63	4.74	1,720	27.3	101,845	1,617	767	1,987
平成29年	52	3.86	4,138	79.6	71,687	1,379	533	1,406
平成28年	72	5.30	1,616	22.4	70,476	979	524	1,382
平成27年	86	6.26	5,458	63.5	319,088	3,710	2,324	6,319
平成26年	77	5.54	7,121	92.5	267,287	3,471	1,922	5,367
平成25年	69	4.92	1,519	22.0	158,196	2,293	1,129	3,195
平成24年	86	6.06	5,078	59.0	262,820	3,056	1,852	5,385
平成23年	109	7.68	6,047	55.5	547,964	5,275	4,051	11,780
平均	76.40	5.58	3,712	48.1	194,051	2,365	1,418	3,954

※出火率＝火災件数÷人口×10,000

(9) 出火原因の状況

区分	令和2年												過去5年間(平成28年～令和2年)																		
	月別												総件数(過去5年間)						平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年								
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	水沢	江刺	前沢	胆沢	衣川	金ヶ崎町	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年							
	火災種別	建物	林野	車両	その他	水沢	江刺	前沢	胆沢	衣川	金ヶ崎町																				
合計	3	2	10	10	9	19	2	1	6	3	3	3	68	19	14	12	13	4	6	337	72	52	63	82	68						
たばこ			1		1	1							3	1	1				13	1	3	2	4	3							
こんろ										1			1	1					9	3	1	1	3	1							
かまど・風呂かまど																			5	2				1							
炉・焼却炉						1							1		1				3	1				2	1						
ストーブ					1		1						3	2	1			1	11	6	1	1	2	3	3						
こたつ																															
ポイラー																															
煙突・煙道	1												1			1			5	1	1	1	2	1	2	1					
排気管																			5	3	2			3	1						
電気機器																			5	5			2	3							
電気装置																			4	2		1	2	1							
電灯・電話等の配線	1							1	1				3	2			1	8	4	1	1	2	1	2	3						
内燃機関																			1	1				1							
配線器具																			2		1	1		1							
火遊び					1		1						2	1	1				4	1	1	1	1	2	2						
マッチ・ライター																			2												
たき火	1		1	3	4	12				2			23	4	7	4	5	2	1	67	14	25	7	13	2	6	8	5	12	19	23
溶接機・切断機			1										1						1	1				1		1					
灯火(ローソクなど)			1								1		2	2					4	2	1			1		1	1	2			
衝突の火花																			1					1		1					
取灰											1		1	1					1	1						1		1			
火入れ			1			1							2	1	1		1		56	6	21	9	9	5	6	20	14	11	9	2	
放火・放火の疑い		1	1	1	1								4	3			1		14	4		8	1	1				10	4		
その他			4	5	1	2			3				15	3	3	5	2		2	84	23	18	9	16	2	16	22	17	15	15	
不明		1		1		2					2		6	1	1		2	1	1	32	7	9	4	7	3	2	7	2	10	7	6





# V 救急・救助統計

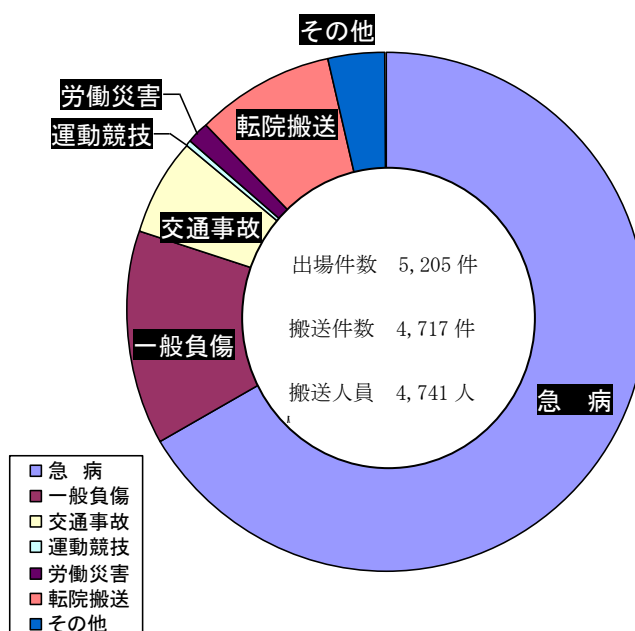
# 1 救 急

令和2年中の救急活動状況は、出場5,205件、搬送人員4,741人となっている。これは1日平均約14.2件となり、約1時間40分に1回出場し、管内に居住する住民のおよそ25人に1人が救急搬送されたことになる。搬送人員を事故種別にみると、最も多いのが急病3,205人、ついで一般負傷661人、転院搬送455人、交通事故300人の順となっている。

## (1) 令和2年救急概況

(出場件数)

区 分	件 数	%
急 病	3,469	66.6
一般負傷	691	13.3
交通事故	319	6.1
運動競技	20	0.4
労働災害	64	1.2
転院搬送	456	8.8
そ の 他	186	3.6
合 計	5,205	100



## (2) 搬送人員の比較

(人)

区 分	計	急 病	一般負傷	交通事故	転院搬送	その他
令和2年	4,741	3,205	661	300	455	120
令和元年	5,220	3,497	660	374	537	152
比較	△479	△292	1	△74	△82	△32

救急活動は、傷病者の救命を第一として、傷病者の観察及び必要な応急処置を施し、速やかに医療機関へ搬送することを任務としている。本格的な高齢化社会を迎えたことにより、循環器系疾患患者などの傷病者が増加傾向である。このことから、高規格救急車及び高度救命用資器材を全署に配備しているほか、救急隊員の技術向上を図るために、医療機関と連携を図り、定期的に研修会を開催し、医師の指導を得ることで高度な応急処置に繋げている。

また、救急業務に関連する業務として、住民による「応急手当」が救命の一翼を担っていることから、住民に対する応急手当の普及啓発活動に努めている。

### (3) 救急活動の推移

各年とも1月1日から12月31日まで

区 分		出場件数	搬送件数	搬送人員	不搬送件数	1日平均 出場件数	人口一人 当たりの 出場件数	出場件数 1件当たり の人口
救 急 活 動	令和2年	5,205	4,717	4,741	488	14.2	399.8	25.0
	令和元年	5,750	5,188	5,220	562	15.8	437.2	22.9
	平成30年	5,904	5,388	5,442	516	16.2	451.6	22.1
	平成29年	5,532	5,049	5,092	483	15.2	423.1	23.6
	平成28年	5,482	4,964	5,002	518	15.0	401.3	24.9
	平成27年	5,623	5,053	5,097	570	15.4	408.4	24.4
	平成26年	5,716	5,186	5,230	530	15.7	415.1	24.1
	平成25年	5,310	4,855	4,890	455	14.6	379.8	26.3
	平成24年	5,273	4,793	4,847	480	14.4	374.6	26.7
	平成23年	5,286	4,703	4,750	583	14.5	375.5	26.6
	平成22年	5,033	4,436	4,485	597	13.8	354.6	28.2
	平成21年	4,651	4,143	4,191	508	12.7	322.3	31.0
そ の う ち 高 速 道 救 急 活 動	令和2年	16	7	8	9	0.04		
	令和元年	22	15	22	7	0.06		
	平成30年	20	11	12	8	0.05		
	平成29年	20	12	12	8	0.05		
	平成28年	15	8	8	7	0.04		
	平成27年	23	15	16	8	0.06		
	平成26年	26	18	20	8	0.07		

備考：高速道救急業務の開始は、昭和52年11月19日である。

## (4) 署所別救急活動状況

令和2年中

区 分	計	事 故 種 別											不 搬 送	
		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他		
合 計	出場件数	5,205	65	2	6	319	64	20	691	9	33	3,469	527	
	搬送件数	4,717	11	2	1	280	64	20	661	6	21	3,202	449	488
	搬送人員	4,741	11	2	1	300	64	21	661	6	21	3,205	449	
水沢消防署	出場件数	4,093	43	1	6	260	51	10	548	7	24	2,754	389	
	搬送件数	3,721	7	1	1	233	51	10	527	5	13	2,537	336	372
	搬送人員	3,742	7	1	1	252	51	10	527	5	13	2,539	336	
本 署	出場件数	2,316	23	1		141	26	4	306	6	12	1,537	260	
	搬送件数	2,141	2	1		131	26	4	296	5	8	1,425	243	175
	搬送人員	2,151	2	1		141	26	4	296	5	8	1,425	243	
前沢分署	出場件数	510	5		1	33	9	1	70	1	3	368	19	
	搬送件数	456	2		1	28	9	1	67		2	332	14	54
	搬送人員	461	2		1	33	9	1	67		2	332	14	
金ヶ崎分署	出場件数	563	2		2	39	10	3	71		4	381	51	
	搬送件数	507				34	10	3	67		2	353	38	56
	搬送人員	511				36	10	3	67		2	355	38	
胆沢分署	出場件数	485	6		1	30	6	1	68		3	320	50	
	搬送件数	426	1			24	6	1	66		1	292	35	59
	搬送人員	426	1			24	6	1	66		1	292	35	
衣川分署	出場件数	219	7		2	17		1	33		2	148	9	
	搬送件数	191	2			16		1	31			135	6	28
	搬送人員	193	2			18		1	31			135	6	
江刺消防署	出場件数	1,112	22	1		59	13	10	143	2	9	715	138	
	搬送件数	996	4	1		47	13	10	134	1	8	665	113	116
	搬送人員	999	4	1		48	13	11	134	1	8	666	113	
本 署	出場件数	808	20	1		47	13	8	94	2	5	501	117	
	搬送件数	712	3	1		36	13	8	88	1	4	461	97	96
	搬送人員	714	3	1		36	13	9	88	1	4	462	97	
東分遣所	出場件数	304	2			12		2	49		4	214	21	
	搬送件数	284	1			11		2	46		4	204	16	20
	搬送人員	285	1			12		2	46		4	204	16	

(5) 事故種別傷病程度別搬送人員

令和2年中(人)

種別程度	事故種別搬送人員											
	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自行損為	急病	その他
計	4,741	11	2	1	300	64	21	661	6	21	3,205	449
死亡	110				2	1		8		3	96	
重症	560	1	1	1	13	5	1	49		2	343	144
中等症	2,654	5	1		116	35	4	311	2	12	1,878	290
軽症	1,417	5			169	23	16	293	4	4	888	15
その他												

備考：傷病程度は、初診時における医師の診断に基づき分類する。

死亡 = 死亡が確認されたもの

重症 = 傷病程度が3週間以上の入院加療を要するもの

中等症 = 傷病程度が重症又は軽症以外のもの

軽症 = 傷病程度が入院加療を必要としないもの

その他 = 医師の診断がないもの及びその他の場所へ搬送したもの

(6) 事故種別年齢区分別搬送人員

令和2年中(人)

年齢区分	事故種別搬送人員											
	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自行損為	急病	その他
計	4,741	11	2	1	300	64	21	661	6	21	3,205	449
新生児	8											8
乳幼児	110			1	7			31			66	5
少年	117				19		14	18		1	60	5
成人	1,194	3	1		158	52	5	106	5	17	715	132
老人	3,312	8	1		116	12	2	506	1	3	2,364	299

備考：年齢の区分は、新生児＝生後28日以内、乳幼児＝生後29日以上満7歳未満、少年＝満7歳以上満18歳未満、成人＝満18歳以上満65歳未満、老人＝満65歳以上に分類した。

## (7) 災害区別現場到着所要時間状況

令和2年中(件)

区分	覚知から現場到着までに要した時間					
	計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上
計	5,205	46	460	2,960	1,531	208
急病	3,469	31	231	2,046	1,056	105
交通事故	319	2	20	160	99	38
一般負傷	691	5	48	400	214	24
その他	726	8	161	354	162	41

## (8) 署所別現場到着所要時間状況

令和2年中(件)

区分	覚知から現場到着までに要した時間					
	計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上
計	5,205	45	460	2,961	1,531	208
水沢消防署	4,093	33	311	2,514	1,101	134
本署	2,316	9	179	1,576	482	70
前沢分署	510	8	46	325	124	7
金ヶ崎分署	563	6	15	322	197	23
胆沢分署	485	4	40	207	211	23
衣川分署	219	6	31	84	87	11
江刺消防署	1,112	12	149	447	430	74
本署	808	9	139	392	235	33
東分遣所	304	3	10	55	195	41

## (9) 救急隊員が行った応急処置件数

令和2年中

事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
応急処置対象人員	3,205	300	661	571	4,737
止血	20	16	74	13	123
固定	40	94	138	38	310
人工呼吸	21		5	3	29
心臓マッサージ	14		3	1	18
うち自動	11		1		12
心肺蘇生法	150	4	19	8	181
うち自動			1		1
酸素吸入	711	21	49	120	901
気道確保	250	5	23	15	293
うち経鼻エアウェイ	6		1		7
うち喉頭鏡等	2		1		3
★うちリングアルマスク等	15		1	1	17
★うち気管挿管	25		13	5	43
保温	91	4	28	23	146
被覆	17	56	166	27	266
在宅	4				4
※A					0
※B	1				1
※C	3				3
除細動	12	1			13
★静脈路確保	198	6	17	10	231
★薬剤投与	55	3	10	3	71
★血糖測定	116		2		118
★ブドウ糖投与	18				18
その他	604	44	105	103	856
血圧測定	3,014	288	622	546	4,470
聴診器	1,478	184	197	101	1,960
血中酸素飽和度	3,053	293	629	554	4,529
心電図	2,797	141	319	354	3,611
計	12,726	1,160	2,424	1,925	18,148

備考：

Aは、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対し応急処置を行った件数

Bは、気管切開孔又は気管瘻・人工肛門等の外瘻が施されている傷病者に対し応急処置を行った件数

Cは、A・B以外の傷病者に対して応急処置を行った件数

★は、救急救命士が行った特定行為の件数

## (10) 事故種別搬送医療機関別搬送人員

令和2年中(件)

医療 機関別  事故	合 計	搬 送 病 院 名						そ の 他 の 医 療 機 関			
		胆 沢 病 院	水 沢 病 院	江 刺 病 院	奥 州 病 院	石 川 病 院	ま ご こ ろ 病 院	磐 井 病 院	中 部 病 院	そ の 他	
計	4,741	2,889	642	402	201	23	158	426	44	105	277
火 災	11	6		2				3			3
自 然 災 害	2	2									
水 難	1	1									
交 通	300	146	56	24	50		3	21	2	4	15
労 働 災 害	64	38	8	5	2		2	9	1	1	7
運 動 競 技	21	10	4	2	2			3		1	2
一 般 負 傷	661	379	93	54	68	1	24	42		5	37
加 害	6	2	2	1	1						
自 損 為	21	15	2	1	1			2		1	1
急 病	3,205	2,008	473	309	74	22	121	198	18	46	134
その他	449	282	4	4	3		8	148	23	47	78



(11) 月別救急活動状況

令和2年中

区分	出場件数	搬送人員	事故				種別				出別				場件数				不搬送 数 件	1日平均 出場件数
			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材等	その他	転院搬送	医師搬送		
計	5,205件	4,741人	65件	0件	6件	319件	64件	20件	691件	9件	33件	3,469件	456件	0件	71件	488件	14.3件			
1月	537	484	3			38	7	1	65	3	5	360	50		5	55	17.3			
2月	398	362	1			21	2	4	58	2	2	270	33		7	38	14.2			
3月	424	392	9	1		20	3		62	3	3	281	39		6	34	13.7			
4月	388	352	10			21	5		46	1	2	266	34		3	37	12.9			
5月	385	345	9		1	19	3		41			268	37		7	40	12.4			
6月	417	372	20			24	2	3	56	2	3	265	37		5	49	13.9			
7月	396	364	1		1	33	4	2	53		4	256	32		10	36	12.8			
8月	502	464			2	16	15	6	67	2	1	351	37		5	39	16.2			
9月	384	356	2			24	6		56		3	256	34		3	28	12.8			
10月	457	421	6		2	37	4	1	64		4	285	47		7	41	14.7			
11月	393	350	2			41	4	1	42	1	4	260	31		7	44	13.1			
12月	524	479	2	1		25	9	2	81		2	351	45		6	47	16.9			

(12) 曜日別救急活動状況

令和2年中

区分	出場件数	搬送人員	事故				種別				出別				場件数				1日平均 出場件数
			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材等	その他	転院搬送	医師搬送	
計	5,205件	4,741人	65件	0件	6件	319件	64件	20件	691件	9件	33件	3,469件	456件	0件	71件	14.3件			
日曜日	649	582	5		1	31	6	5	112		4	454	20		11	12.5			
月曜日	805	733	11		1	56	12	3	100	2	8	524	75		13	15.5			
火曜日	752	696	11			46	9		109	1	4	485	77		10	14.5			
水曜日	789	716	6		1	46	10	2	101	2	6	530	75		10	15.2			
木曜日	809	741	4	1	2	60	14	3	87	2	3	552	71		10	15.3			
金曜日	750	682	17		1	40	7	2	99		4	480	92		8	14.4			
土曜日	651	591	11	1		40	6	5	83	2	4	444	46		9	12.5			

## (13) 時間別救急出場件数

令和2年中(件)

区 分	計	急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他
計	5,205	3,469	319	691	726
0時～2時	202	165	2	21	14
2時～4時	157	124	9	13	11
4時～6時	192	156	10	20	6
6時～8時	435	346	26	50	13
8時～10時	681	425	45	94	117
10時～12時	684	389	57	87	151
12時～14時	589	351	52	82	104
14時～16時	570	318	33	99	120
16時～18時	550	331	34	93	92
18時～20時	506	360	36	69	41
20時～22時	355	285	8	36	26
22時～24時	284	219	7	27	31

## (14) 事故種別不搬送理由別不搬送件数

令和2年中(件)

区 分	計	急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他
計	488	267	39	30	152
緊急性なし	58	37	8	8	5
傷病者なし	86	5	8	2	71
搬送拒否	29	18	4	4	3
酩 酊	5	5			
死 亡	91	74		2	15
現場処置	113	83	12	11	7
誤報・いたずら	38	3			35
そ の 他	68	42	7	3	16

## (15) 住民に対する応急手当普及啓発指導状況

(回・人)

区 年別	普通・上級救急講習 (再講習含む)		普及員講習		一般講習		合 計	
	回 数	受講人員	回 数	受講人員	回 数	受講人員	回 数	受講人員
令和2年	29	332			22	570	51	902
令和元年	79	1,345	3	61	85	2,346	167	3,752
平成30年	118	2,238	1	16	86	2,453	205	4,707
平成29年	132	2,323	1	6	86	2,437	219	4,766
平成28年	118	2,051	1	17	96	2,822	215	4,890
平成27年	104	2,070	1	12	80	2,146	185	4,228
平成26年	114	2,117	1	24	112	3,475	227	5,616
平成25年	130	2,440	1	16	123	2,085	254	4,541
平成24年	129	2,311			52	1,165	181	3,476
平成23年	70	1,438			35	833	105	2,271
平成22年	136	2,782	1	29	64	1,701	201	4,512
平成21年	157	3,118	1	24	71	1,746	229	4,888
合 計	1,316	24,565	11	205	912	23,779	2,239	48,549

## 備考

普通救命講習 ～ 講習時間 3 時間 (講習内容 心肺蘇生法 (成人)、大出血時の止血法等)

上級救命講習 ～ 講習時間 8 時間 (講習内容 心肺蘇生法 (成人、小児、新生児)、大出血時の止血等傷病者管理法、外傷の手当、搬送法等)

普及員講習 ～ 講習時間 24 時間 (講習内容 基礎医学、基礎知識、救命に必要な応急手当の基礎、実技・指導要領、資器材の取扱要領・指導技法等、効果測定)

一般講習 ～ 講習時間 3 時間未満 (講習内容 応急手当一般講習)

(16) バイスタンダーと蘇生率の推移

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
救急隊CPR*1実施 (A)	173	188	173	183
バイスタンダー*2CPRあり (B)	112	121	100	99
割合(%) (B)／(A)	64.7%	64.4%	57.8%	54.1%
病院収容前心拍再開数 (C)	21	28	11	27
病院収容前心拍再開率(%) (C)／(A)	12.1%	14.9%	6.4%	14.8%
1箇月生存数 (D)	8	28	11	10
1箇月生存率(%) (D)／(A)	4.6%	14.9%	6.4%	5.5%

\*1 CPR:心肺蘇生法

\*2 バイスタンダー:その場に居合わせた人

(17) 月別傷病程度別熱中症件数

		6月	7月	8月	9月	計
令和2年	死亡			1		1
	重症					0
	中等症	10	4	35	9	58
	軽症	8	2	31	5	46
令和元年	死亡			1		1
	重症	1	2	2		5
	中等症	3	14	26	1	44
	軽症	1	12	21		34
平成30年	死亡			1		1
	重症		4	1		5
	中等症	3	32	21		56
	軽症	7	24	12		43
平成29年	死亡		1			1
	重症		1			1
	中等症	2	25	4		31
	軽症	4	17	3	1	25

(18) ドクターヘリ要請件数

令和2年中(件)

月別	件数	空路	陸路	キャンセル ・不対応	備考
計	23	11	7	5	
1月	2	1	1		
2月	1		1		
3月	1	1			
4月	1	1			
5月					
6月					
7月	1	1			
8月	6	3	1	2	
9月	4	1	2	1	
10月	2	1	1		
11月	3	1	1	1	
12月	2	1		1	

(19) ドクターヘリ要請に係る事故種別

令和2年中(件)

計	交通事故	一般負傷	急病	転院搬送	その他
23	4	8	3	0	8

## 2 救 助

令和2年中の交通事故等各種災害における救助出動件数は71件である。消防が行う救助活動は、火災、交通事故の直接的な救助にとどまらず、人命保護という立場から要救護者の生命、身体の危険を間接的に排除するなど、広範囲に及んでいる。

今後は、地震災害などの大規模災害をはじめ、台風による災害などの気象災害にも対処していくため、各種訓練の強化と併せ、体制の整備が必要となっている。

### (1)救助業務活動状況の推移

(件・人)

種 別		合 計	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故
年 別										
令 和 2 年	出動件数	71		37	3	1	1			29
	活動件数	30		16	2	0	1			11
	救助人員	36		23	2	0	1			10
令 和 元 年	出動件数	77		39	3		5			30
	活動件数	32		18	1					13
	救助人員	37		23	1					13
平 成 30 年	出動件数	101		67	3	4	6			21
	活動件数	52		32	2	2	3			13
	救助人員	58		37	2	3	3			13
平 成 29 年	出動件数	74		44	4	1	5			20
	活動件数	32		17	3		2			10
	救助人員	39		20	6		2			11
平 成 28 年	出動件数	97	1	57	9		2			28
	活動件数	54	1	26	6		2			19
	救助人員	48		26	5		2			15
平 成 27 年	出動件数	84		57	1	1	3			22
	活動件数	43		29	1		1			12
	救助人員	58		40	1		1			16
平 成 26 年	出動件数	89		57	3		5	2		22
	活動件数	51		32	2		4	1		12
	救助人員	55		36	2		4	1		12
平 成 25 年	出動件数	78	1	51	6		1			19
	活動件数	40	1	21	6		1			11
	救助人員	50	1	25	6		1			17
平 成 24 年	出動件数	76		51	4					21
	活動件数	36		22	2					12
	救助人員	37		25						12
平 成 23 年	出動件数	79	5	50	6	2	1			15
	活動件数	47	5	26	3		1			12
	救助人員	39		26	1		1			11
平 成 22 年	出動件数	88	1	71	3	2	2	1		8
	活動件数	49	1	37	2	1	2	1		5
	救助人員	55		44	2		2	2		5

## (2)危険排除等業務活動状況の推移

(件)

種別		非火災	危険物流出	自火報発報	現場調査	救急支援	その他	合計
年別・所属別								
令和2年	水沢消防署	7	9	9	9	385	5	424
	江刺消防署	4	3	0	5	167	3	182
	前沢分署	2	4	6	2	47	1	62
	胆沢分署	1	1	0	1	32	1	36
	衣川分署	2	1	0	1	36	0	40
	金ヶ崎分署	8	4	2	6	47	0	67
	東分遣所	1	1	2	1	1	0	6
	合計	25	23	19	25	715	10	817
令和元年	水沢消防署	10	18	20	20	390	2	460
	江刺消防署	2	2	6	7	184	7	208
	前沢分署	3	3	0	7	45	0	58
	胆沢分署	0	0	1	4	38	4	47
	衣川分署	1	1	1	6	18	1	28
	金ヶ崎分署	1	5	2	7	44	3	62
	東分遣所	1	2	2	2	1	1	9
	合計	18	31	32	53	720	18	872
平成30年	水沢消防署	5	23	13	23	406	17	487
	江刺消防署	2	9	2	10	222	11	256
	前沢分署	6	3	0	4	46	10	69
	胆沢分署	1	2	2	0	46	5	56
	衣川分署	2	2	2	1	15	1	23
	金ヶ崎分署	4	1	2	1	40	3	51
	東分遣所	3	2	1	0	5	4	15
	合計	23	42	22	39	780	51	957
平成29年	水沢消防署	14	14	8	19	403	0	458
	江刺消防署	3	12	4	8	210	2	239
	前沢分署	5	2	1	5	50	0	63
	胆沢分署	2	4	1	6	42	0	55
	衣川分署	2	1	0	4	22	0	29
	金ヶ崎分署	1	6	0	7	42	1	57
	東分遣所	0	4	2	4	4	0	14
	合計	27	43	16	53	773	3	915
平成28年	水沢消防署	13	16	8	26	474	3	540
	江刺消防署	8	7	1	11	186	0	213
	前沢分署	4	5	2	4	54	1	70
	胆沢分署	7	1	0	4	51	0	63
	衣川分署	1	2	0	2	34	1	40
	金ヶ崎分署	3	8	1	5	55	0	72
	東分遣所	0	1	0	3	1	0	5
	合計	36	40	12	55	855	5	1003

## 備考

- 非火災 ～ 火災又は火災の疑いがあり出動したが、火災ではなかったもの。
- 危険物流出 ～ 油等の危険物が流れ出したもの。また、その疑いがあり出動したもの。
- 自火報発報 ～ 自動火災報知設備が作動し出動したもの。
- 現場調査 ～ 通報事案の調査のため出動したもの。
- 救急支援 ～ 救急活動の支援を目的にポンプ隊又は救助隊が出動したもの。
- その他 ～ 上記以外のもの。



令和2年9月に更新となった 金ヶ崎救急1



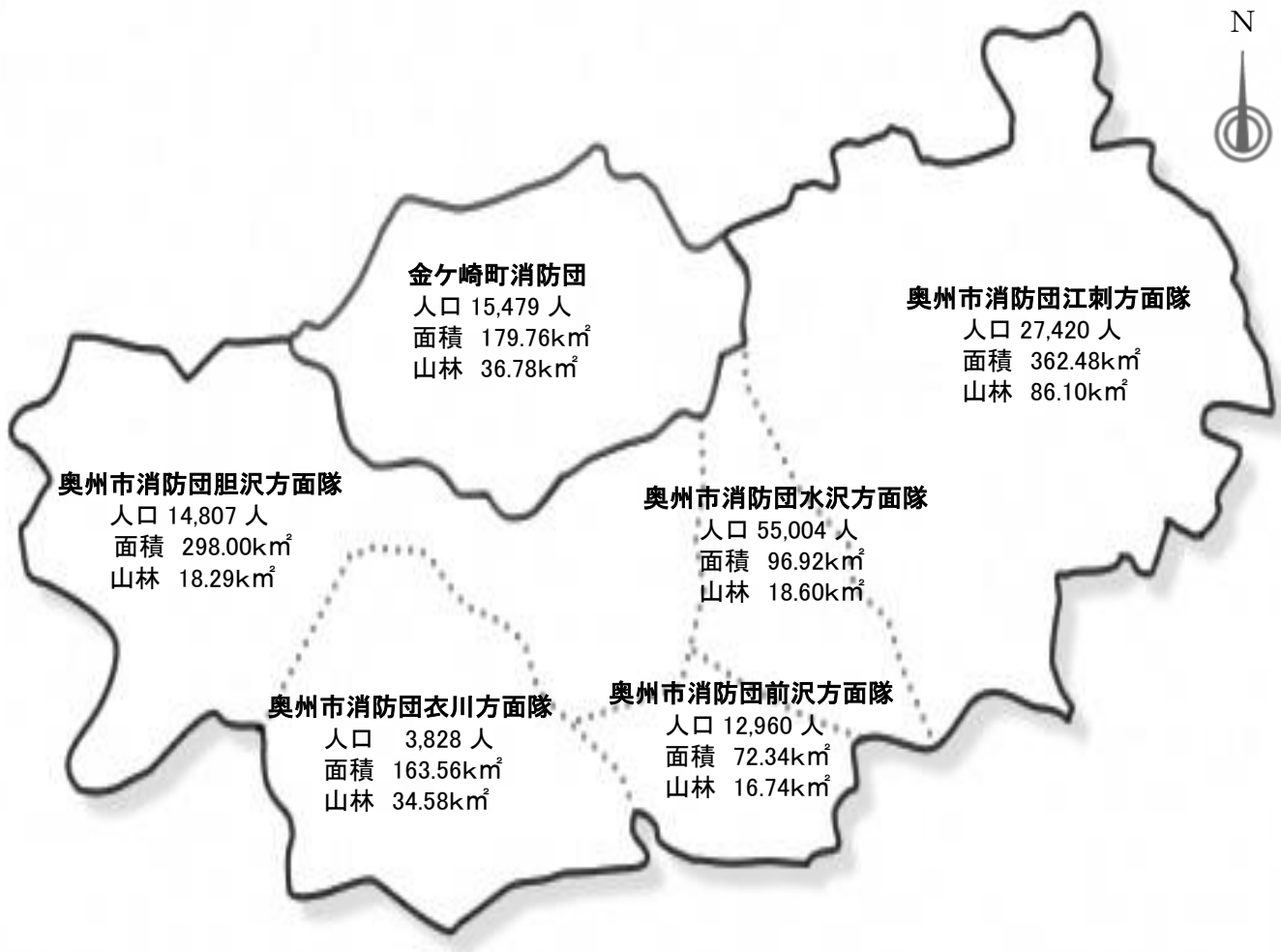
# VI 参 考 资 料

## 1 消防団管轄区域

令和3年4月1日現在

山林面積は令和3年4月1日の数値

※私有林面積を除く。



## 2 消防団の概要

令和3年4月1日現在

区分	消防団数	分団数	部数	消防団員数	
				条例定数(人)	実員(人)
計	2	40	145	2,300	1,976
奥州市	1	36	127	1,900	1,635
金ヶ崎町	1	4	18	400	341

### 3 令和3年度 消防費歳出予算額(当初)の概要

区分	令和3年度消防費歳出予算額		一般会計歳出予算額(C) (千円)	令和2年度消防費歳出予算額		一般会計歳出予算額(C) (千円)
	(A) (千円)	うち非常備消防費(B) (千円)		(A) (千円)	うち非常備消防費(B) (千円)	
計	2,348,152	347,250	65,218,055	2,283,778	215,494	67,372,383
奥州市	2,011,222	298,965	56,478,500	1,883,845	164,932	58,723,900
金ヶ崎町	336,930	48,285	8,739,555	399,933	50,562	8,648,483

区分	令和3年度一般会計歳出予算額と消防費の割合		人口1人当たりの消防費(円)	1世帯当たりの消防費(円)	令和2年度一般会計歳出予算額と消防費の割合		人口1人当たりの消防費(円)	1世帯当たりの消防費(円)
	(A)/(C) (%)	うち非常備消防費の割合(B)/(C)(%)			(A)/(C) (%)	うち非常備消防費の割合(B)/(C)(%)		
計	3.60	0.53	18,133	45,023	3.39	0.32	17,445	44,151
奥州市	3.56	0.53	17,639	43,759	3.21	0.28	16,329	41,290
金ヶ崎町	3.86	0.55	21,767	54,405	4.62	0.58	25,719	65,552

備考: 令和3年4月1日現在  
 奥州市人口 114,019 人  
 金ヶ崎町人口 15,479 人  
 合計 129,498 人

世帯数 45,961 世帯  
 世帯数 6,193 世帯  
 世帯数 52,154 世帯

令和2年4月1日現在  
 奥州市人口 115,365 人  
 金ヶ崎町人口 15,550 人  
 合計 130,915 人

世帯数 45,625 世帯  
 世帯数 6,101 世帯  
 世帯数 51,726 世帯

### 4 消防水利の現況

令和3年4月1日現在

区分	奥州市						奥州市計	金ヶ崎町	計
	水沢	江刺	前沢	胆沢	衣川	衣川			
消火栓	899	389	273	474	95	2,130	259	2,389	
防火水槽	152	216	148	99	57	672	100	772	
計	1,051	605	421	573	152	2,802	359	3,161	

## 5 消防機械の現有状況

令和3年4月1日現在(台)

区分		計	消防ポンプ自動車	積載車	小型動力ポンプ	広報車 指揮車
計		293	40	123	128	2
奥州市	水沢	77	9	34	34	0
	江刺	82	12	35	35	0
	前沢	36	6	15	15	0
	胆沢	27	5	11	11	0
	衣川	34	2	16	16	
金ケ崎町		37	6	12	17	2

## 6 階級別消防団員数

令和3年4月1日現在(人)

区分	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	1,976	2	13	60	50	178	326	1,347
奥州市	1,635	1	9	52	45	155	266	1,107
金ケ崎町	341	1	4	8	5	23	60	240

## 7 自主防災組織の状況

令和3年4月1日現在

市町名	組織名	隊員数 (人)	組織されている 地域の世帯数	設立年月日
奥州市水沢	上町防災部会	597	274	H21. 4. 11
	上町南町内会自主防災会	754	339	H21. 4. 12
	吉小路町内会自主防災会	306	152	H23. 6. 17
	新小路町内会防災部	195	91	H21. 4. 27
	日高町内会自主防災会	687	311	H21. 4. 18
	日高南町内会自主防災会	1205	540	H21. 5. 8
	大畑小路防災会	206	100	H21. 4. 26
	水沢区横町町内会自主防災会	162	76	H25. 5. 2
	中央通り町内会	83	36	H21. 5. 1
	柳町町内会自主防災会	286	141	H21. 8. 1
	立町町内会自主防災組織	601	262	H21. 4. 1
	勝手町町内会自主防災会	1140	475	H21. 4. 1
	川口町町内会自主防災会	193	95	H21. 4. 1
	不断町東防災組織	505	242	H21. 5. 29
	不断町西町内会自主防災会	730	335	H21. 4. 1
	北下幅自主防災組織	843	328	H22. 9. 1
	石田西町内会自主防災会	496	197	H21. 6. 21
	石田南町内会自主防災会	896	383	H21. 7. 26
	宮下町内会自主防災会	516	234	H21. 10. 21
	天文台通り町内会	436	199	H26. 2. 19
	西上野町町内会自主防災会	532	251	H26. 4. 1
	福吉町自主防災組織	579	268	H22. 4. 18
	中上野町災害対策本部	423	207	H21. 4. 5
	東上野町町内会	438	206	H21. 5. 17
	山崎町町内会自主防災会	342	164	H21. 8. 20
	福原町内会	1551	672	H21. 6. 11
	見分森町内会自主防災会	1384	602	H21. 4. 4
	大橋町内会自主防災隊	245	158	H25. 10. 24
	川端町内会自主防災会	1231	571	H22. 4. 1
	大鐘町町内会自主防災会	639	299	H22. 4. 4
	南大鐘自主防災会	904	419	H21. 6. 10
	龍ヶ馬場町内会自主防災会	441	213	H22. 4. 1
	桜屋敷南町内会自主防災会	709	271	H26. 4. 1
	桜屋敷町内会自主防災会	737	294	H22. 3. 29
	桜屋敷東町内会自主防災会	571	260	H21. 2. 18
	花園町内会自主防災会	1063	523	H21. 12. 6
	北常盤自主防災・防犯会	1065	442	H21. 9. 13
	西常盤町内会自主防災会	639	308	H21. 4. 18

	原中第一町内会自主防災組織	1027	535	H23. 5. 15
	原中第二地区防災委員会	516	254	H20. 4. 19
	原中第三町内会自主防災会	830	389	H21. 4. 1
	原中第四行政区	915	411	H22. 4. 24
	原中第五区町内会自主防災会	1373	579	H21. 4. 26
	跡呂井町内会自主防災会	1359	565	H21. 8. 6
	瀬台野西町内会自主防災会	745	336	H22. 3. 21
	瀬台野東町内会自主防災会	962	435	H24. 4. 8
	栃の木自治会自主防災会	298	92	H21. 4. 1
	上幅行政区自主防災会	264	101	H21. 3. 30
	一本木行政区自主防災会	425	151	H20. 11. 16
	八幡自主防災会	420	160	H24. 4. 1
	谷地行政区自主防災会	423	162	H21. 3. 15
	佐野地区自主防災会	296	109	H23. 5. 22
	十文字町内会自主防災会	392	151	H21. 4. 19
	松堂町内会自主防災会	1122	484	H23. 4. 17
	宮田町内会自主防災会	1038	367	H21. 4. 19
	仙人地区自主防災会	568	249	H22. 4. 1
	折居町町内会自主防災会	235	88	H22. 4. 1
	要害地区自主防災会	152	55	H20. 4. 1
	高根地区自主防災会	224	81	H23. 7. 1
	川尻町内会自主防災会	116	38	H21. 3. 22
	上中野地区自主防災会	599	246	H21. 5. 24
	下中野親和講自主防災会	127	40	H21. 3. 29
	大深沢町内会自主防災組織	241	100	H23. 4. 22
	堤尻自治会危機管理部	980	405	H19. 11. 23
	秋成振興会自主防災会	804	341	H21. 6. 1
	須江自衛消防協力隊	790	321	H20. 2. 24
	折館振興会自主防災会	132	48	H22. 3. 28
	真城が丘自主防災組織	877	383	H22. 4. 11
	西姉体親交会自主防災会	724	275	H21. 4. 1
	上姉体町内会自主防災部	1056	482	H20. 4. 6
	上島共栄会自主防災組織	416	140	H21. 4. 5
	姉体中央町内会自主防災会	279	97	H26. 3. 23
	宿町内会自主防災会	314	115	H21. 4. 12
	上野町内会自主防災会	184	64	H28. 2. 12
	下姉体行政区自主防災会	142	52	H21. 4. 1
	姉体南方自主防災会	228	83	H22. 1. 24
	田茂山自治会防災組織	455	174	H21. 6. 1
	川前行政区自主防災組織	366	145	H21. 3. 1
	森地区総合災害対策連絡組織	132	51	H22. 11. 10

	東町町内会自主防災会	402	174	H21. 4. 1
	羽黒堂自治会自主防災会	133	53	H21. 4. 1
	芦ヶ沢自主防災会	108	36	H21. 5. 1
	北鶺ノ木行政区自主防災組織	449	166	H21. 4. 1
	外浦行政区自主防災組織	195	65	H20. 4. 1
	羽田町黒田助振興会	336	255	H21. 5. 12
	御山下自主防災会	154	57	H21. 4. 1
	鶺ノ木自主防災会	100	38	H15. 4. 1
	内堀自主防災会	99	35	H22. 4. 1
	鶴城町内会	144	55	H23. 3. 20
	長根地区自主防災会	94	40	H22. 6. 20
	下柳行政区自主防災組織	102	41	H22. 4. 1
	二渡振興会	246	82	H21. 4. 1
	小黑石防災会	88	31	H22. 4. 1
	自主防災高清水	106	44	H25. 4. 1
奥州市江刺	岩谷堂地区自主防災会	10390	4424	H23. 5. 27
	江刺愛宕地区振興会自主防災組織	4683	1737	H20. 3. 30
	田原振興会自主防災組織	1956	736	H22. 3. 26
	藤里振興会自主防災組織	1336	508	H24. 4. 1
	伊手振興会自主防災組織	1506	630	H30. 3. 31
	米里振興会自主防災会	1189	487	H23. 3. 26
	玉里振興会自主防災組織	1497	586	H21. 9. 1
	梁川振興会自主防災組織	1363	550	H22. 4. 8
	広瀬地区自主防災会	1099	419	H23. 3. 27
	稲瀬振興会自主防災組織	2401	841	H21. 4. 1
奥州市前沢	大袋地区自主防災会			H21. 4. 1
	白鳥中地区自主防災会	237	70	H21. 12. 15
	合ノ沢地区自主防災会			H21. 4. 1
	塔ヶ崎地区自主防災会	157	58	H21. 4. 1
	徳沢地区自主防災会			H21. 4. 1
	照井館地区自主防災会	70	29	H21. 4. 1
	前野地区自主防災会			H21. 4. 1
	新城地区自主防災会	187	59	H21. 4. 1
	谷記地区自主防災会			H21. 4. 1
	鶺ノ木地区自主防災会			H21. 4. 1
	野切地区自主防災会	192	67	H21. 4. 1
	白鳥館自主防災会			H20. 9. 1
	沖田地区自主防災会	296	119	H21. 4. 1
	前沢南地区防災会	1306	532	H17. 9. 10
	前沢中央地区自治振興会防災班	1358	539	H22. 4. 1
	北地区住民協議会自主防災会	1585	603	H22. 2. 24

	前沢東地区防災会	1526	547	H22. 9. 11
	上野原防災協力会	671	218	H21. 8. 24
	古城第1区自主防災会	488	168	H23. 4. 1
	古城第2区自主防災会	307	110	H23. 4. 1
	古城第3区自主防災会	523	160	H23. 4. 1
	古城第4区自主防災会	399	119	H23. 4. 1
	古城第5区自主防災会	346	125	H23. 4. 1
	古城第6区自主防災会	152	66	H23. 4. 1
	白山地区自主防災会	1354	431	H23. 3. 10
	生母第一地域防災会	257	80	H21. 6. 6
	生母2区自主防災会	185	62	H22. 4. 1
	和口自主防災会	241	80	H27. 1. 11
	生母斎田地区自主防災会			H23. 1. 3
	生母4区自主防災会	88	31	H21. 7. 4
	生母羽場自主防災会	130	42	H21. 10. 4
	生母・新田自主防災会			H21. 6. 21
	生母6区行政区自主防災会	167	58	H21. 6. 28
	生母7区自主防災会	185	66	H21. 6. 26
	生母八区自主防災会	266	101	H21. 6. 10
	成岡田自主防災会	81	31	H21. 6. 25
	天王地区自主防災会	206	73	H21. 7. 19
奥州市胆沢	上笹森部落自主防災会	610	235	H19. 4. 1
	中笹森部落自主防災会	844	302	H19. 4. 1
	下笹森町内会自主防災会	573	267	H19. 4. 1
	昼沢自主防災会	381	127	H20. 4. 1
	柴山部落自主防災会			H20. 4. 1
	方斎部落自主防災会	151	51	H19. 4. 1
	大畑部落自主防災組織	541	211	H19. 4. 1
	峠部落自主防災会			H19. 4. 1
	高橋部落自主防災会			H19. 4. 1
	昼檀部落自主防災会	511	165	H19. 4. 1
	久保部落自主防災会			H19. 4. 1
	見分森部落自主防災会			H19. 4. 1
	恩俗部落自主防災会	364	121	H19. 4. 1
	大萩部落自主防災会			H20. 4. 1
	菅谷地部落自主防災組織	239	80	H19. 4. 1
	十文字部落自主防災会			H19. 4. 1
	嘉藤部落自主防災会	156	51	H19. 4. 1
	南方部落自主防災会	260	76	H21. 4. 1
	大谷地部落自主防災会	211	66	H19. 4. 1
	大畑平部落自主防災会	281	90	H19. 4. 1



	中沢部落	158	52	
	二の台部落自主防災会	186	65	H19. 4. 1
	屋白部落自主防災会	180	49	H19. 4. 1
	駒込部落自主防災会	239	75	H20. 4. 1
	狼ヶ志田部落自主防災会	198	64	H19. 4. 1
	鞍骨部落自主防災会	250	77	H19. 4. 1
	焼山部落自主防災会			H19. 4. 1
	養ヶ森部落自主防災会	165	51	H19. 4. 1
	油地部落自主防災会	299	91	H19. 4. 1
	四ツ屋部落自主防災会			H19. 4. 1
	中ノ森部落自主防災会	139	47	H19. 4. 1
	南都田第1部落自主防災会	310	90	H19. 4. 1
	南都田第2部落自主防災会			H19. 4. 1
	第3部落自主防災会	511	180	H19. 4. 1
	第4部落自主防災会			H19. 4. 1
	南都田第5部落自主防災会	631	229	H19. 4. 1
	第6部落自主防災会			H19. 4. 1
	第7部落自主防災会	338	102	H19. 4. 1
	南都田第8部落自主防災会			H19. 4. 1
	第9部落自主防災会	599	225	H19. 4. 1
	10部落自主防災会			H19. 4. 1
	11部落自主防災会			H19. 4. 1
	石淵部落自主防災会			H19. 4. 1
	南都田12部落自主防災組織	422	136	H19. 4. 1
	13部落自主防災会			H19. 4. 1
	14部落自主防災会	408	159	H19. 4. 1
	15部落自主防災会			H19. 4. 1
	16部落自主防災会			
	17部落自主防災会	424	141	H19. 4. 1
	18部落自主防災会			H19. 4. 1
	19部落自主防災会	313	87	H19. 4. 1
	20部落自主防災会			H19. 4. 1
	第21部落自治会自主防災組織	231	66	H19. 4. 1
	第22部落自治会自主防災組織			H19. 4. 1
	市野々部落自主防災会	130	43	H19. 4. 1
	若柳4区自主防災会	245	82	H19. 4. 1
	愛宕部落自主防災会	258	110	H19. 4. 1
	萱刈窪部落自主防災会	119	45	H19. 4. 1
	若柳7区自主防災会	254	96	H19. 4. 1
	若柳8区西風部落自主防災会	148	58	H19. 4. 1
	若柳9区自主防災組織	255	92	H19. 4. 1

	上堰前田部落自主防災会	269	84	H19. 4. 1
	出店自主防災会	338	103	H19. 4. 1
	田中部落自主防災会	129	43	H19. 4. 1
	惣之町自主防災会	114	42	H19. 4. 1
	一本松・大日堂部落自主防災会	207	73	
	箸塚自治会自主防災会	306	123	H20. 4. 1
	相馬檀自治会自主防災会			H19. 4. 1
	第16区自主防災会	251	83	H19. 4. 1
	若柳第17行政区自主防災会	296	109	H19. 4. 1
	新里部落自主防災会	185	53	H19. 4. 1
	新中・香取部落自主防災会	180	52	H20. 4. 1
奥州市衣川	北股地区自主防災会連合会	444	134	H22. 6. 6
	大平行政区自主防災会			H20. 8. 1
	有浦行政区自主防災会			H21. 4. 1
	西窪行政区自主防災会			H20. 8. 1
	外の沢行政区自主防災会			H21. 4. 1
	天田行政区自主防災会			H20. 8. 1
	桑畑行政区自主防災会			H20. 8. 1
	南股地区自主防災会連合会	462	153	H25. 10. 23
	樽原自主防災会			H25. 4. 1
	大原行政区自治会自主防災会			
	畦畑行政区自主防災会			H20. 4. 1
	河内集落自主防災会			H21. 3. 22
	噌味自主防災会			H22. 3. 21
	小安代行政区自主防災会	113	30	H21. 12. 1
	大森行政区自主防災会	63	21	H21. 11. 1
	懸田自主防災会	105	39	H21. 4. 1
	石神行政区自主防災会	135	46	H23. 10. 23
	古戸行政区自主防災会	542	244	H20. 11. 1
	南股行政区自主防災会	115	39	H20. 6. 1
	日向行政区自主防災会	95	31	H25. 8. 1
	六道行政区自主防災会	173	54	H24. 3. 11
	白山堂自主防災会	40	20	H20. 4. 1
	寺向行政区自主防災会	127	37	H21. 11. 1
	帳巾行政区自主防災会	102	41	H27. 11. 1
	富田自主防災会	197	66	H21. 5. 16
	川西自主防災会	204	64	H22. 4. 1
	滝の沢自主防災会	43	13	H31. 1. 4
	川東行政区自主防災会	241	74	H20. 4. 1
	池田自主防災会	214	79	H22. 4. 1
	瀬原自主防災会組織	278	119	H25. 7. 21

	城内自治会	141	114	H21. 3. 25
	矢来自治会	202	161	H21. 3. 3
	町上地区防災交通防犯対策組織	73	68	H21. 3. 24
	南町自治会	131	111	H21. 4. 1
	栄町自治会	123	110	H21. 4. 1
	町下自治会	57	53	H21. 3. 6
	諏訪小路自治会	62	55	H20. 11. 16
	檀原自治会	197	165	H21. 4. 1
	一の台自治会	263	216	H21. 3. 30
	荒巻地区防災会	266	230	H9. 4. 1
	三ヶ尻地区自治会連合会	984	755	H21. 4. 1
	谷地上自治会	270	191	H21. 3. 30
	谷地下自治会	645	519	H21. 3. 18
	横道上自治会	481	322	H20. 11. 1
	横道下自治会	360	288	H21. 4. 1
	藤巻自治会	129	97	H20. 12. 22
	御免自治会	117	74	H21. 2. 28
	高谷野自治会	127	96	H21. 2. 2
	川目自治会	165	115	H21. 3. 26
	和光自治会	135	88	H20. 12. 26
	高谷野原自治会	79	65	H20. 12. 24
	千貫石自治会	78	49	H21. 4. 1
	長志田自治会	94	72	H20. 12. 26
	百岡報徳会	183	122	H21. 1. 15
	永徳寺報徳会	203	126	H21. 1. 15
	細野部落振興会	147	116	H20. 12. 24
	野崎自治会	55	40	H26. 4. 1
	上永沢第1自治会	145	85	H26. 4. 1
	上永沢第二自治会	48	37	H28. 3. 13
	下永沢第一自治会防災委員会	135	95	H21. 8. 6
	下永沢第二自治会	119	68	H21. 3. 28
	遠谷巾自治会	88	68	H21. 4. 1
	上平沢自治会	220	129	H21. 4. 1
	下平沢自治会自主防災組織	406	459	H20. 8. 1
	東町自治会	293	217	H21. 2. 2
	二の町自治会	86	59	H21. 3. 22
	上ノ町講中	91	97	H21. 4. 1
	二日町自治会	75	78	H21. 4. 1
	穴持講中災害等対策委員会	53	39	H20. 11. 16
	二ツ森自治会	81	62	H21. 4. 1
	金森自治会	78	46	H21. 3. 22

	改断自治会	163	96	H21. 3. 22
	田園パーク自治会	208	140	H27. 4. 1



## 消防本部、各署所の所在地・電話番号

署 所 名	所 在 地	電 話 番 号
消 防 本 部 水 沢 消 防 署	〒023-0854 奥州市水沢大鐘町二丁目 16 番地	T E L 0197(24)7211(代) F A X 0197(23)6009 0197(23)6239
江 刺 消 防 署	〒023-1103 奥州市江刺西大通り 3 番 8 号	T E L 0197(35)8119(代) F A X 0197(35)4317
水 沢 消 防 署 前 沢 分 署	〒029-4201 奥州市前沢古城字島田 2 番地 1	T E L 0197(56)3820 F A X 0197(56)6748
水 沢 消 防 署 金 ヶ 崎 分 署	〒029-4503 金ヶ崎町西根北宿内 78 番地 1	T E L 0197(44)2442 F A X 0197(44)3688
水 沢 消 防 署 胆 沢 分 署	〒023-0402 奥州市胆沢小山字小十文字 39 番地 2	T E L 0197(46)2441 F A X 0197(46)2921
水 沢 消 防 署 衣 川 分 署	〒029-4341 奥州市衣川六道 7 番地 1	T E L 0197(52)3226 F A X 0197(52)3505
江 刺 消 防 署 東 分 遣 所	〒023-1134 奥州市江刺玉里字青篠 199 番地 5	T E L 0197(36)2119(代) F A X 0197(36)2118

## 災害（火災等）の問い合わせ

T E L 0197(22)2119

○ホームページアドレス

<http://ok-gyousei.jp>

○メールアドレス

◆ 消防総務課 [soumu119@ok-fire.jp](mailto:soumu119@ok-fire.jp)

◆ 消防救急課 [syoubou119@ok-fire.jp](mailto:syoubou119@ok-fire.jp)

◆ 予 防 課 [yobou119@ok-fire.jp](mailto:yobou119@ok-fire.jp)

消防年報(令和3年版)

---

令和3年10月発行

編集・発行

岩手県奥州市水沢大鐘町二丁目 16 番地

奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部消防総務課

T E L 0197(24)7211 (代表)

F A X 0197(23)6009 (通信指令室)

F A X 0197(23)6239 (消防総務課)

---